

以違才出納官吏於其任務通知書ヲ受領シテ其場合ニ於テ指定(金庫)ヨリ現金ヲ受領シタル上現金出納簿ニ登記スヘキ候ニ有之候間是亦御示達置相成度

五 出納官吏現金出納簿記帳方ノ件

金庫手受取ノ手續式ノ件
 出納官吏受取ノ文(明治十五年三月)

出納官吏現金出納簿ハ一冊トシ其職務主管處ノ如何ヲ問ハス總少混記スヘキ管ノ處其記帳方往往往區區ニ相成得候向不謬不都合ニ付自今左ノ通心得ヘシ

- 一 現金出納簿ハ一人一冊トシ其職務主管處ノ如何ヲ問ハス總少之ニ混記スヘキ
- 一 現金出納簿ノ外別ニ補助簿ヲ設ケ其職務主管處ニ主管處別別種別ヲハ妨ナシ
- 一 保管金收入金ヲ兼取扱フ出納官吏ニシテ保管金ヲ收入ニ納付スル場合ニ於テハ特ニ收入トシテ受入メ六記帳ヲ爲サス直ニ(金庫)へ拂込メ記帳ヲ爲スヘシ
- 一 現金ハ其所屬年度ノ如何ニ拘ラス現ニ其取扱ヲ爲サタル年度ノ帳簿ニ登記スヘシ
- 一 現金種類ノ同一ナル數額ノ受拂ハ毎日取廻メ記帳ス

記帳訂正必ス朱書スヘキハ一簿ニ二簿ニ混記スルハ記帳例左ノ如ク

明治十五年三月

明治十五年三月

明治十五年三月

年月日	摘要	受	拂	残
(明治)何年六月十六日	前葉締高	90,000	80,000	10,000
	六月分前葉締高	90,000	80,000	
十八日	何何金何某ヨリ收入	40,000		50,000
二十一日	何何金何某へ拂込		10,000	40,000
二十三日	【何地金庫】へ拂込		40,000	0
	六月分小計	130,000	130,000	
(明治)何年三月五日	何何金何某ヨリ收入	25,000		25,000
十二日	【何地金庫】へ拂込		25,000	0
二十五日	何何金何某ヨリ收入	30,000		30,000
三十一日	翌年度へ繰越高		30,000	0
	三月分合計	55,000	55,000	
	總計	185,000	185,000	

年月日	摘要	受	拂	残
【明治】何年四月一	前年度ヨリ繰越受入高	50,000		
" "	何何金何某ヨリ収入	30,000		80,000
六	何何金何某ヨリ収入	20,000		100,000
十一	【何何地金庫】へ拂込		70,000	30,000
	四月分合計	100,000	70,000	
六十二	何何金何某ヨリ受入	30,000		60,000
十三	何何金何某へ拂渡		30,000	30,000
	出納官吏何某へ引継高		30,000	0
	六月分小計	30,000	60,000	
	總計	130,000	130,000	
【明治】何年六月何日	前任出納官吏 官氏名			
	後任出納官吏 官氏名			
十三	前任出納官吏何某ヨリ引継受高	30,000		
" "	何何金何某ヨリ収入	50,000		80,000
十五	【何地金庫】へ拂込		80,000	0
十六	何何金何某ヨリ受入	10,000		10,000
	六月分追次締高	90,000	80,000	
	追次締高	90,000	80,000	

六 出納官吏検査規程

- 第一條 大蔵大臣ハ其指揮監督ノ下ニアル出納官吏ノ金櫃帳簿及事務取扱方ノ實況ヲ検査スルヲ必要ト認ムルトキハ検査員ヲ特派シテ之ヲ施行ス
- 第二條 検査員ハ隨檢章ヲ携帯シテ之ヲ出納官吏ニ示シタル後検査ニ着手シ其旨當該廳長ニ通告スヘシ
- 第三條 検査員ハ出納官吏ヨリ出納計算書ヲ差出サシメ之ヲ帳簿及保管ノ現在金ニ照合スヘシ
- 第四條 検査員ハ出納官吏ノ帳簿並ニ收支ノ手續等例規ニ反スルコトナキヤ否ヲ検査スヘシ
- 第五條 検査員出納官吏ノ金櫃帳簿等検査ニ關シ必要ト認ムルトキハ當該廳ニ向ヒ其關係書類ノ送付ヲ求ムルコトアルヘシ
- 第六條 検査員出納官吏ノ保管スル現金ノ検査ヲ了シタルトキハ檢定書ニ通テ調製シ該官吏チシテ之ニ署名捺印セシメ其一通ヲ本人ニ交付スヘシ
- 第七條 検査員出納官吏ノ帳簿ノ検査ヲ了シタルトキハ帳簿表紙ノ裏面ニ何年何月何日マテノ出納ハ検査済ナルコトヲ記載シ更ニ記名調印チナスヘシ

七 出納官吏検査ノ件

出納官吏ノ代理官ヲ命シ一時事務ヲ取扱ハシメタル後本務出納官吏ヲ任命シ事務引継ノ場合ニ代理官ニ引繼ノ際刑務所會計事務章程第四條ノ検査ヲ了セルヲ以テ更ニ検査ヲ要セザル様思料セラレ候得共矢張交替ト看做シ検査ヲ要スル義ニ候哉

代理官ト本務出納官吏ト交替ノ場合ニハ検査ヲ要シ候

八 出納官吏ハ何時タリトモ金櫃帳簿等ノ検査ニ應スル件

本年當省訓令第三十號ニ依リ出納官吏ノ金櫃帳簿等検査トシテ検査員隨檢ノトキ休暇日又ハ退廳後ニ際スルモ検査員ノ通知ニヨリ出納官吏ハ何時タリトモ其検査ニ應スル儀ト心得ヘシ

九 出納官吏保管ノ現金紛失ノ場合
 二於ケル報告及帳簿補填請求ノ
 場合ニ要スル書類ニ關スル件

明治二十四年二月
 大正七年五月
 司法大臣

御省所管出納官吏保管ノ金員チ紛失シタル節ハ當省ニ於テ臨時検査員派出ノ都合有之候條爾來ハ右事實發覺次第直チニ本官宛御報告相成度又右候損金補填方御請求ノ節ハ左ノ書類御添付相成候様致度補填金支出調査上必要ニ付此段添テ及御照會候也

一 會計規則(第九十一條第二項)ニ依ル臨時検査員檢定書寫

一 會計規則(第八十八條)ニ依リ辨償ヲ命セラレタル願末書

但命セラレザルトキハ其理由

一〇 出納官吏等ノ辨償責任ノ免除ニ關スル件

大正十二年二月
 昭和十五年

出納官吏又ハ出納員ノ辨償責任ニ基ク債務ニシテ昭和元年十二月二十五日前ニ於ケル事由ニ因ルモノハ將來ニ向テ之ヲ免除ス但シ犯罪行為ニ因ル本人ノ債務ハ此ノ限ニ在ラス

附 則
 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

一一 出納官吏任命ノ件

大正十三年十一月
 秋田刑務所長閣下
 發第一〇七九號

從來支所出納官吏トシテ任命セシモノ出張所ニ變更ナリタル場合同一人ニ出張所出納官吏ヲ命セハ臨時検査ヲ要セス現金出納簿ハ引續キ記載差支ナキヤ

會計規則第三百三十六條第二項ニ依ル義ニ有之候

一二 出納官吏ニ對スル検査官吏任命方ノ件

出納官吏任命ノ件

大正十三年四月
 昭和十五年
 司法大臣

當刑務所ニハ從來看守長ノ配置無之爲出入歳出外現金出納官吏資金前渡官吏等一切所長名典獄補ニ於テ擔任致居候處今回看守長配置相成候ニ付テハ此際右看守長ニ任命シ交替致度候處當所ハ看守長一名ニシテ引繼ノ際検査官吏トナルヘキ者無之右ハ前任官吏ト同一人ナルモ特ニ所長自ラ検査官ト相成檢定書作成差支無之候哉

大正十三年五月
 司法大臣
 會甲第一九九八號

一三 出納官吏代理官任命ノ件

明治四十二年七月
 甲府監獄長閣下
 第一二九四號

出納官吏ハ其責任ニ屬スル會計ニ付自身ニ事務ヲ執ラサルヲ理由トシ其責任ヲ免ルコトヲ得サルハ會計規則(第八十四條)現行第一三二條ニ規定セララルル義ニ候

處本年三月二十七日御省會檢甲第四七號ヲ以テ出納官吏履行書式ニ付通牒相成候書式中分任物品會計官吏代理官ノ備考ニ(出張中、病氣中)代理セシムト有之出納官吏カ實際執務セサル場合ハ代理官ヲ命スル様相見ヘ候得共右等ノ場合ハ必ス代理官ヲ要スル儀ニ候哉(處務規程)中何等規定無之疑義相生シ候ニ付至急何分ノ御回示相煩度

明治四十二年七月
 司法大臣
 會檢甲第一〇八號

該書式ハ代理官ヲ任命シタル場合ノ記載例ヲ示シタルモノニテ僅日數ノ出張病氣等ノ爲ニ必スシテ代理官ヲ要スル主旨ニハ無之出納官吏カ自己ノ責任ヲ以テ他ノ吏員ニ執務セシムルハ差支無之儀ト存候

一四 刑務所ト同一敷地内ニ在ル少年刑務所ノ出納官吏任命等ニ關スル件

大正十一年十月
 司法大臣
 會甲第三四九八號

刑務所ト同一敷地内ニ在ル少年刑務所ノ出納官吏任命

等ニ關シ別紙ノ通依命通牒候
(別紙)

(大正十一年十月
司法大臣官房會計課長通牒
會甲第三四九七號)

這回司法省會甲第三四八七號ヲ以テ「監獄會計事務章程」ニ改正ヲ加ヘラレ其ノ附則ニ於テ少年刑務所ノ會計事務ハ當分ノ間從來ノ本分監下同様ノ取扱振ニテ執務セシメラルコトニ規定相成候然ルニ貴所ハ少年刑務所ト同一敷地内ナルニ付各種出納官吏ハ兩刑務所ノ一方ヘハ兼補ノコトニ取計ハレ而シテ右兼補ノ同一人ニ對シ何レモ主任出納官吏ヲ命セラレ度將々貴官カ少年刑務所ニ屬スル歳入金徵收ノ爲發スル納入告知書ニハ「何少年刑務所納入告知書發行者何刑務所長某」ト記入可然候

一五 出納官吏攝行届、同現在調書式ノ件

第一號書式

出納官吏攝行届

(明治四十二年三月
司法大臣官房會計課長通牒
會檢甲第四七號)

「裁判所會計處務規程」又ハ監獄會計處務規程」ニ依リ提出可相成出納官吏任命ニ關スル届書ノ儀ハ自今別紙第一號書式ニ依リ調製シ其時時御送付相成度又毎年十二月末日現在ノ出納官吏ニ付テハ第二號及第三號書式ノ調書調製翌年一月十五日マテニ御送付相成度」

(大正元年十二月
司法大臣官房會計課長通牒
會監甲第八三號)

明治四十二年三月會檢甲第四七號通牒ニ依リ御送付相成候書類ノ内第二號及第三號書式ノ十二月末日現在調書ハ自今御送付ニ不及候條御了知相成度

(用紙美濃紙)

局在職名	職名	前任者	後任者	事務引継	備考
控訴院何收	收入官	何某	何某	同日	
何地方收	收入官	何某	何某	同日	
何裁判所	收入官	何某	何某	同日	
何裁判所	物品會計官吏	何某	何某	同日	後任者未著任ニ付代理官ニ事務引継ヲ爲サシム
同	代理官	何某	何某	同日	物品會計官吏何某著任マテ出張中、病氣中、代理シム
何裁判所	物品會計官吏	何某	何某	同日	何年何月何日限廢職
何監獄	歳入歳出外現金出納官吏	何某	何某	同日	何
何分監	歳入歳出外現金出納官吏	何某	何某	同日	後任者著任マテ前任者ニ在職ヲ命ス
何分監	歳入歳出外現金出納官吏	何某	何某	同日	何年何月何日開職即日就職
何分監	歳入歳出外現金出納官吏	何某	何某	同日	何事務終了ニ付後任者ナシ
何現金前渡官吏	現金前渡官吏	何某	何某	同日	何事務ノ爲任命

何 何 何 何 官 吏

何某改正
(改名) 某

何年何月何日改姓
(改名)

右ノ通候也
年月日

司法大臣宛

備考 「裁判所會計處務規程第九條、第十二條、第十八條第一項及監獄會計處務規程第十九條」ノ
場合ニ於ケル届書本式ニ依ル

一六 出納官吏交替ノ際責任區分ヲ
明瞭ナラシムル件

(明治四十二年三月
司法次官通達
會檢甲第二三號)

裁判所又ハ監獄ニ於テ取扱フ現金又ハ物品ノ保管出納
ニ關スル事務ハ須臾モ之ヲ忽ニスヘカラス特ニ其事務
ニ従事スル出納官吏ハ會計法上ノ責任ヲ有スルモノナ
レハ其取扱事項ハ逐一之ヲ會計検査院ニ證明シ責任解
除ノ判決ヲ受クルニアラサレハ負擔ノ責ヲ免ルルコト

チ得サルモノナリ故ニ出納官吏交替ノ際ニ方テハ前任
者ノ責任ヲ繼クニ後任者ノ責任ヲ以テシ一日モ空闕ア
ラシムヘキモノニアラス然ルニ從來出納官吏ノ職ニ在
ル者死亡、免官、轉任、休職ト爲リ又ハ其解任アリタル
後數日ヲ經過スルモ後任者未著任等ノ爲メ事務引繼チ
爲スコト能ハス其間ニ於ケル責任者ヲ不明ナラシムル
ノ場合チ生スルコト往往有之候右ハ不都合ノ次第ニ付
自今左ノ趣旨ニ從ヒ任命方特ニ御注意相成度

一 出納官吏ノ職ニ在ル者免官、轉任、休職ト爲リ又ハ
死亡シ其他之ヲ解任シタル場合ニ於テハ直ニ後任者

チ命スヘシ
二 後任者方直ニ就職シ難シト認ムルトキハ其代理官
ヲ命スヘシ但左ノ場合ニ於テハ後任者ノ就職マテ前
任者ニ在職チ命スルコトヲ得

一七 出納官吏交替ノ場合處置方ノ
件

(明治四十四年五月
札幌地方裁判所長問合
第三二一六號)

一 監獄管内ニ於ケル轉任ノトキ
二 一 監獄管内ニ於ケル轉任ノトキ
三 前項但書ノ場合ニ於テハ出納官吏ノ職ハ後任者ノ
就職マテ從前ノ通りタルヘキ旨ノ辭令ヲ交付スヘシ
但シ解任ノトキハ該辭令ニ其ノ旨ヲ附記スヘシ
四 事務引繼ハ左ノ現在高ニ依リ之ヲ爲サシムヘシ
一 前任者死亡ノ場合ニ於テハ其死亡ノ日ニ於ケル
現金又ハ物品ノ現在高ニ依リ之ヲ爲サシムヘシ
二 前任者免官、轉任、休職又ハ解任ノ場合ニ於テ
ハ該辭令受領ノ日ニ於ケル現金又ハ物品ノ現在高
但シ第二項但書ノ場合ニ於テハ後任者就職ノ日ニ
於ケル現在高ニ依リ之ヲ爲サシムヘシ
五 出納官吏死亡ノ場合ニ於テハ計算書調製者チシテ
前任者ノ爲スヘキ手續ヲ爲サシムヘシ

一 該通牒別記ニ就但書ノ趣旨ニ依ルトキハ出納官吏
ノ職ニ在ル者死亡又ハ免官、轉任、(管外)休職ノ發令
ト同時ニ其責任解除スルモノノ如シ然ルニ後任者ノ
任命チ執行スヘキ本職等ニ在リテハ通信期間ノ故障
等ノ爲メ住往其死亡又ハ免官等ノ發令ノ日チ後日ニ
於テ知了スルコトアルチ以テ後任者任命ノ月日遲延
シ爲メニ所謂空闕チ生スル場合アルノミナラス假令
遲延ナク後任者又ハ代理官チ任命スルモ後任者又ハ
代理官ニ於テ其辭令ヲ受領シ現ニ就職スル迄ハ多少
ノ日子ヲ要スル場合アルチ以テ結局前任者ノ責任ニ
繼クニ後任者ノ責任ヲ以テスル能ハサルカ如キ觀ア
リ其間出納官吏ノ責任ハ之ヲ何入ニ歸スヘキヤ
二 後任者ノ責任ハ現ニ其事務ヲ引繼キ就職シタル日
ヨリ始マルコトハ亦該通牒全體ノ趣旨ニ依リ明カナ
ル所ナリ故ニ後任方直ニ就職シ難キ場合ニ在リテハ

別ニ其代理官ヲ任命スヘキハ法規ノ示ス所ナレトモ
單獨ノ區裁判所ニ至リテハ檢事局書記ヲ合セテ三名
ノ書記ヲ配置アルニ過キス然ルニ内一名ハ議人徵收
官ニシテ他ノ一名ハ死亡又ハ免官其他ノ一名ハ後任
者ナリトモハ更ニ代理官ヲ命スヘキ書記ナシ此場合
ニ於テハ如何ニ處理スヘキヤ

明治十四年五月
司法大臣官房會計課長同答
會檢甲第八〇號

- 一 出納官吏ノ免官休職等ニ付テハ本人カ該辭令ヲ受領スルノ日マテ當然職務ニ從事スルノ責任アルヲ以テ後任者任命ノ辭令ヲ前任者ト同日ニ交付シ得ラルヘキ様(發令ノ日ハ前後異ルモ差支ナシ)御注意相成候ハハ間斷ヲ生セサルヘクト存候又死亡ノ場合ニ於テハ其責任死亡ノ日ニ止ルヲ以テ死亡後後任者就職迄ノ間ハ責任者無之ニ付可成速カニ後任者ヲ任命セラルルノ外致方無之ト存候
- 二 甲應在勤ノ官吏ニ乙應詰ヲ命スルト同時ニ乙應出納官吏ノ後任トシテ任命ヲナシタル場合ノ如キ其者任前ノ取扱ニ付差支ヲ生スルカ爲第二三號通牒第二項ノ代理官ヲ要スヘシト雖モ同一應内ニ於ケル官吏ヲ後任者トスル場合ニ於テハ代理官ノ任命ヲ爲スニ

及ハサルヘクト存候

- 一八 支所長交替ノ際上席看守ヲ出納官吏代理官ニ充テ得ル件

大正二年八月
司法次官通牒
會甲第五二〇號

分監長ノ外判任以上ノ官吏ナキ監獄分監ニ於テ分監長更替ノ際後任者未著任等ノ爲出納官吏ノ代理官ヲ要スル場合ニ於テハ該分監ノ上席看守ニ代理官ヲ命スルモ差支無之

第二十七章

銀行ノ國庫金並有價證券取扱

第二十七章 銀行ノ國庫 金並有價證 券取扱

銀行ノ國庫金並有價證券 取扱

一 日本銀行國庫金取扱規程

(大正十一年二月
大藏令第十號)

改正 大正十四年第六號、十五年第二號、昭
和元年第三號

第一章 總 則

第一條 日本銀行ハ本令ノ定ムル所ニ依リ國庫金ノ出
納並政府預金ニ關スル事務ヲ取扱フヘシ

第二條 日本銀行ハ其ノ本店、支店及代理店ヲシテ國
庫金ノ出納ヲ取扱ハシムヘシ

前項ノ代理店ハ日本銀行大藏大臣ノ認可ヲ經テ之ヲ
定ムヘシ

第三條 日本銀行ハ地方ニ統轄店ヲ設ケ其ノ所屬店ニ

於ケル國庫金出納ノ事務ヲ統轄スヘシ

日本銀行ハ前項ノ所屬店中特ニ必要アルモノヲ特扱
店ト爲スコトヲ得

第一項ノ統轄店及其ノ所屬店並前項ノ特扱店ハ日本
銀行大藏大臣ノ認可ヲ經テ之ヲ定ムヘシ

第四條 日本銀行ハ左ノ區分ニ依リ國庫金ノ出納ヲ取
扱フヘシ

- 一 歳入 入金
 - 二 歳出 出金
 - 三 預 託 金
 - 四 預 金 部 預 金
 - 五 其ノ他ノ國庫金
- 第五條 日本銀行ハ其ノ本店ニ當座預金勘定、別口預
金勘定及指定預金勘定ヲ置キ政府預金ヲ區分整理ス
ヘシ
- 第六條 當座預金勘定ハ日本銀行ニ於テ取扱フ國庫金
ノ受拂ヲ整理スヘキ勘定トス
- 第七條 別口預金勘定ハ大藏大臣ノ定ムル種別ニ屬ス
ル現金ノ受入ニ依ル預金ノ受拂ヲ整理スヘキ勘定トス
- 第八條 指定預金勘定ハ大藏大臣ニ於テ特別ノ條件ヲ

指定シタル預金ノ受拂ヲ整理スヘキ勘定トス

第九條 前二條ノ預金ノ受拂及其ノ預金相互間ノ租替ハ別ニ定ムル場合ヲ除クノ外總テ當座預金勘定ヲ經由スヘシ

第十條 當座預金勘定ニ屬スル預金ニハ政府ノ爲ニスル支拂ノ準備ニ必要ナル金額ヲ除クノ外相當ノ利子ヲ附スヘシ

別口預金勘定ニ屬スル預金ハ無利子トス

指定預金勘定ニ屬スル預金ニハ大藏大臣ノ指定スル條件中ニ定ムル利子ヲ附スヘシ

第十一條 日本銀行ハ國庫金ノ出納ニ關シ臨時至急ヲ要スルトキハ各廳ノ請求ニ依リ營業時間外ト雖モ之カ取扱ヲ爲スヘシ

第十二條 日本銀行ノ取扱フ國庫金ニシテ各店間ニ振替受拂ヲ要スルモノノ取扱手續ニ付テハ本令ノ定ムルモノヲ除クノ外日本銀行大藏大臣ノ認可ヲ經テ之ヲ定ムヘシ

第二章 歳入金

第十三條 日本銀行(本店、支店又ハ代理店)ヲ謂フ以下同シ(納人)ヨリ納稅告知書、納入告知書又ハ納付書ヲ添ヘ現金ノ納付ヲ受ケタルトキハ之ヲ領收シ領收證

書ヲ納人ニ交付シ領收濟通知書ハ之ヲ歳入徵收官ニ送付スヘシ

第十四條 日本銀行出納官吏又ハ收納事務ヲ取扱フ市町村、銀行、會社其他ノ者ヨリ現金拂込書、送付書、所得稅拂込書又ハ通行稅拂込書ヲ添ヘ現金ノ拂込ヲ受ケタルトキハ之ヲ領收シ領收證書ヲ拂込人ニ交付シ領收濟通知書ハ之ヲ歳入徵收官ニ送付スヘシ

第十五條 日本銀行納人又ハ出納官吏ヨリ支拂元受高ヲ要スル特別會計ノ歳入金ノ納付又ハ拂込ヲ受ケタルトキハ之ヲ領收シ領收證書ヲ納人又ハ出納官吏ニ交付スヘシ

日本銀行前項ノ場合ニ於テ自店カ當該歳入徵收官ノ取手店ナル場合ニ於テハ領收金額ニ相當スル額ヲ當該特別會計ノ支拂元受高トシテ受入ノ記入ヲ爲シ、他店カ當該歳入徵收官ノ取扱店ナル場合ニ於テハ領收濟通知書ヲ添ヘ其ノ旨ヲ當該取扱店ニ通知スヘシ前項ノ通知ヲ受ケタル日本銀行ハ其ノ金額ヲ當該特別會計ノ歳入金トシテ其ノ支拂元受高ニ組入ノ手續ヲ爲シ領收濟通知書ハ之ヲ歳入徵收官ニ送付スヘシ

第十六條 日本銀行支出官事務規程第二十二條ノ規定ニ依リ小切手ノ交付ヲ受ケタルトキハ振替受拂ノ手

續テ爲シ領收證書ヲ支出官ニ送付シ領收濟通知書ハ之ヲ歳入徵收官ニ送付スヘシ

前條ノ規定ハ前項ノ場合ニ於テ支拂元受高ヲ要スル特別會計ニ資金ノ振替受拂ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス前二項ノ場合ニ於テ支出官事務規程第二十三條ノ規定ニ依リ電信通知ヲ要スルトキハ歳入徵收官又ハ當該取扱店ニ電信ヲ以テ通知スヘシ

第十七條 前條第一項ノ規定ハ日本銀行支出官事務規程第二十四條乃至第二十六條ノ規定ニ依リ小切手ノ交付ヲ受ケタル場合ニ之ヲ準用ス但シ支出官ニ送付スヘキ領收證書ニ付テハ其ノ餘白ニ「國庫納金」「健康保險料被保險者負擔金」又ハ「相殺額」ノ印ヲ押捺スルモノトス

第十八條 日本銀行毎年度所屬歳入金ノ受入ヲ爲シ得ル期間經過後納人ヨリ當該年度ノ記載アル納稅告知書、納入告知書又ハ納付書ヲ添ヘ現金ノ納付ヲ受ケタルトキハ現年度ノ歳入トシテ之ヲ領收シ納稅告知書、納入告知書、納付書、領收證書又ハ領收濟通知書ニ現年度ノ押印ヲ爲シ第十三條ノ手續ヲ爲スヘシ

第十九條 日本銀行毎年度所屬歳入金ノ受入ヲ爲シ得ル期間經過後出納官吏又ハ收納事務ヲ取扱フ市町村

若ハ之ニ準スヘキモノヨリ當該年度ノ記載アル現金拂込書又ハ送付書ヲ添ヘ現金ノ拂込ヲ受ケタルトキハ現年度ノ歳入トシテ之ヲ領收シ現金拂込書、送付書、領收證書又ハ領收濟通知書ニ現年度ノ押印ヲ爲シ第十四條ノ手續ヲ爲スヘシ

第二十條 日本銀行毎年度所屬歳入金ノ定額戻入ヲ爲シ得ル期間經過後返納人ヨリ當該年度ノ記載アル返納告知書ヲ添ヘ現金ノ納付ヲ受ケタルトキハ現年度ノ歳入トシテ之ヲ領收シ返納告知書及領收證書ニ現年度ノ押印ヲ爲シ領收證書ヲ納人ニ交付シ其ノ旨ヲ支出官及歳入徵收官ニ通知スヘシ

第二十一條 日本銀行統轄店又ハ取扱代理店ハ本店及其ノ所屬代理店(取扱代理店ヲ除ク)ノ取扱ニ係ル歳入支拂未濟繰越金中振出日附ヨリ一年ヲ經過シタル小切手ノ金額ニ相當スルモノハ毎月其ノ期間滿了ノ日ノ屬スル年度ノ歳入ニ組入レ翌月七日迄ニ第一號書式ノ未濟繰越金歳入組入報告書ヲ歳入徵收官ニ提出スヘシ

第二十二條 日本銀行統轄店又ハ取扱代理店ハ本店及其ノ所屬代理店(取扱代理店ヲ除ク)ノ取扱ニ係ル納稅告知書、納入告知書、納付書、現金拂込書、送付書

所得稅拂込書、通行稅拂込書、其ノ他ノ證憑書類ヲ
度、會計、所管帳、取扱區別ニ區分シ一月分ヲ取臘メ
合計書ヲ調製シ共ニ保存スヘシ但シ特扱代理店ニ於
テ調製シタルモノハ其ノ證憑書類ト共ニ之ヲ所轄統
轄店ニ於テ保存スルモノトス

第三章 出金

第二十三條 日本銀行ニ於テ支拂豫算通知書若ハ其ノ
更正通知書又ハ年度開始前支出ノ通知書ヲ受ケタル
トキハ其ノ金額ヲ支拂豫算帳ニ記入スル爲必要ナル
手續ヲ爲スヘシ

第二十四條 日本銀行特別會計ノ支出官ヨリ現年度ノ
支拂元受高ノ内テ翌年度當該會計ノ支拂元受高ニ組
入テ爲スヘキ旨ノ請求ヲ受ケタルトキハ直ニ其ノ手
續ヲ爲スヘシ

第二十五條 日本銀行特別會計ノ甲支出官ヨリ特別會
計支拂元受高ノ内テ當該會計ノ乙支出官ノ支拂元受
高ニ轉換ヲ爲スヘキ旨ノ請求ヲ受ケタルトキ自店カ
乙支出官ノ取扱店ナル場合ニ於テハ之カ手續ヲ爲シ
其ノ旨ヲ甲乙支出官ニ通知シ他店カ乙支出官ノ取扱
店ナル場合ニ於テハ當該店ニ對シ其ノ旨ヲ通知スヘシ
前項ノ通知ヲ受ケタル日本銀行ハ其ノ金額ヲ乙支出官ノ

支拂元受高ニ受入レ其旨ヲ甲乙支出官ニ通知スヘシ
第二十六條 日本銀行支出官ノ振出シタル小切手ノ呈
示ヲ受ケタルトキハ左ノ事項ヲ調査シ之カ支拂ヲ爲
スヘシ

- 一 小切手ハ合式ナルカ
- 二 小切手ハ其ノ振出日附ヨリ一年ヲ經過セルモノ
ニアラサルカ
- 三 小切手ノ券面金額ハ支拂豫算帳ニ於ケル支拂豫
算各項ノ殘高ニ超過スルコトナキカ
- 四 支拂元受高ヲ要スル特別會計ニ係ル小切手ニ付
テハ前各號ノ外其ノ券面金額カ當該支出官ノ支拂
元受高ヲ超過スルコトナキカ

前項ノ小切手ニシテ振出日附後一年ヲ經過シタルモ
ノナルトキハ該小切手ノ餘白ニ支拂期間經過ノ旨ヲ
記入シ之ヲ呈示シタル者ニ返付スヘシ

第二十七條 日本銀行支出官ノ振出シタル小切手ニシ
テ「要振替」ノ印ヲ押捺セルモノノ呈示ヲ受ケタルト
キ現金ノ支拂ヲ爲サス振替ノ手續ヲ爲スヘシ
第二十八條 日本銀行毎年度所屬出金ノ定額戻入ヲ
爲シ得ル期間内ニ返納人ヨリ返納告知書ヲ添へ現金
ノ納付ヲ受ケタルトキハ之ヲ領收シ領收證書ヲ返納

人ニ交付スヘシ

日本銀行前項ノ場合ニ於テ自店カ返納告知書ヲ發シ
タル支出官ノ取扱店ナル場合ニ於テハ返納金額ニ相
當スル金額ヲ定額戻入トシテ記入ノ手續ヲ爲シ領收
濟通知書ヲ支出官ニ送付シ、他店カ當該支出官ノ取
扱店ナル場合ニ於テハ領收濟通知書ヲ添へ其ノ旨ヲ
當該取扱店ニ通知スヘシ但シ該告知書ニ電信戻入ヲ
要スル旨ノ記載アルトキハ電信ヲ以テ之カ通知ヲ爲
スモノトス

前項ノ通知ヲ受ケタル日本銀行ハ其ノ金額ヲ定額戻
入トシテ記入ノ手續ヲ爲シ領收濟通知書ヲ支出官ニ
送付スヘシ

第二十九條 日本銀行支出官ヨリ支出官事務規程第十
二條ノ規定ニ依リ小切手振出濟通知書ノ送付ヲ受ケ
タルトキハ小切手支拂未濟額調査ノ用ニ供スヘシ

第三十條 日本銀行ハ支出官ノ振出シタル小切手ニシ
テ毎年度所屬出金ノ支拂ヲ爲シ得ル期間内ニ支拂
ヲ了セサルモノノ金額ヲ小切手振出濟通知書ニ依リ
算出シ特扱代理店以外ノ代理店ハ其ノ金額ヲ所轄統
轄店ニ報告スヘシ
統轄店又ハ特扱代理店ハ前項ノ規定ニ依リ自店及其

ノ所屬代理店ニ於テ算出シタル金額ヲ翌年度へ繰越
整理スル等前年度所屬出金トシテ拂出シ之ヲ繰出
支拂未濟繰越金トシテ受入整理スヘシ
第三十一條 日本銀行前條ノ手續ヲ爲シタル後前年度
所屬ニ係ル小切手ニ對シ支拂ヲ爲ス場合ニ於テ統轄
店又ハ特扱代理店ハ前條ノ繰出支拂未濟繰越金ヨリ
代理店(特扱代理店)ヲ除クニ於テハ支拂豫算額ヨリ
拂出スヘシ

前項ノ規定ニ依リ代理店ニ於テ支拂豫算額ヨリ拂出
シタル金額ハ所轄統轄店ニ於テ繰出支拂未濟繰越金
ヨリ拂出スヘシ

第三十二條 第三十條ノ繰出支拂未濟繰越金ニシテ第
二十一條ノ規定ニ依リ繰入ニ組入ノ手續ヲ爲スモノ
ニ付テハ小切手振出濟通知書ニ依リ日本銀行統轄店
又ハ特扱代理店ニ於テ之カ拂出ノ手續ヲ爲スヘシ

第三十三條 日本銀行支出官事務規程第十三條、第十
九條又ハ第二十條ノ規定ニ依リ支出官ヨリ小切手ノ
交付ヲ受ケタルトキハ領收證書ヲ支出官ニ送付シ小
切手ノ交付ヲ受ケタル日本銀行カ代理店ナルトキハ
其ノ所轄統轄店、統轄店ナルトキハ自店ニ於テ其ノ
金額ヲ繰出金トシテ拂出シ隔地拂資金トシテ受入整

第三十四條 日本銀行何店ヲ支拂場所トスル旨ノ記載アルトキハ適宜ノ方法ニ依リ支拂ニ必要ナル事項ヲ支拂場所タル當該店ニ通知スヘシ但シ電信送金ヲ要スル旨ノ記載アルトキハ電信ヲ以テ之ヲ通知スモ可トス

第三十五條 前條ノ通知ヲ受ケタル日本銀行受取人ヨリ送金支拂通知書ノ提出ヲ受ケタルトキハ之ヲ調査シ受取人ヲシテ該支拂通知書ニ領收ノ旨ヲ記入セシメ支拂ヲ爲スヘシ

前條但書ノ電信通知ヲ受ケタル日本銀行受取人ヨリ支取官ノ發セル電信通知ノ提出ヲ受ケタルトキハ之ヲ調査シ領收證書ヲ發シ支拂ヲ爲スヘシ

第三十六條 日本銀行支出官事務規程第十七條又ハ第十八條ノ規定ニ依リ支拂場所ヲ日本銀行甲店ヨリ乙店ニ變更スヘキ旨ノ通知ヲ受ケタルトキハ甲店ニ對シテ取消ノ通知ヲ爲シ乙店ニ對シテハ第三十四條ノ通知ヲ爲スヘシ

第三十七條 日本銀行ハ第三十三條ノ小切手ノ裏面又ハ金額氏名表ニ受取人ノ住所又ハ居所ニ送金支拂ヲ

要スル旨ノ記載アルトキハ受取人ヨリ領收證書ヲ發シ送金支拂ノ手續ヲ爲スヘシ

第三十八條 日本銀行ハ第三十三條ノ小切手ニシテ其ノ裏面又ハ金額氏名表ニ外國ニ在ル受取人ニ送金支拂ヲ要スル旨ノ記載アルトキハ受取人ニ對シ適宜ノ方法ニ依リ送金支拂ノ手續ヲ爲スヘシ但シ電信送金ノ支拂ヲ要スル旨ノ記載アルトキハ電信送金ノ手續ヲ爲スモ可トス

前項ノ手續ヲ爲ス場合ニ於テ日本銀行ハ受取人ヨリ領收證書ヲ發スヘシ

第三十九條 日本銀行前條第一項ノ手續ヲ爲ス場合ニ於テ其ノ交付ヲ受ケタル資金ニシテ送金額ニ不足ヲ生スルトキハ不足額補填ノ爲資金ノ交付ヲ受ケ之ヲ補填シ其ノ旨ヲ大藏大臣ニ通知シ、送金額ニ過剩ヲ生シタルトキハ第二號書式ノ現金拂込書ヲ添ヘ現金ヲ送入ニ納付スルノ手續ヲ爲スヘシ

第四十條 第三十五條、第三十七條又ハ第三十八條ノ規定ニ依リ支拂ヲ了シタルトキハ其ノ支拂ヲ爲シタル日本銀行力代理店ナルトキハ其ノ所轄統轄店、統轄店ナルトキハ自店ニ於テ其ノ金額ヲ隔地拂込資金ヨリ拂出整理スヘシ

第四十一條 日本銀行支出官事務規程第二十七條ノ規定ニ依リ支出官ヨリ返納告知書ヲ受ケタルトキハ該告知書ヲ添ヘ返納ノ手續ヲ爲スヘシ

第四十二條 日本銀行第三十三條ノ小切手ノ振出日附ヨリ一年ヲ經過シタルトキハ隔地ノ受取人ニ對シテ支拂ヲ爲スコトヲ得ス

日本銀行前項ノ期間經過後送金支拂通知書ノ提出ヲ受ケタルトキハ該通知書ノ餘白ニ支拂期間經過ノ旨ヲ記載シ之ヲ提出者ニ返付スヘシ

日本銀行第一項ノ期間經過後支出官事務規程第十六條但書、第十九條又ハ第二十條ノ規定ニ依リ支出官ノ通知ヲ受ケタル受取人ヨリ支拂ノ請求ヲ受ケタル場合ニ於テ未タ支拂ヲ了セサルモノナルトキハ其ノ旨ヲ記載セル書面ヲ請求者ニ交付スヘシ

第四十三條 前條第一項ノ場合ニ於テ支拂ヲ了セサル金額ニ相當スル資金ハ日本銀行統轄店ニ於テ自店及其ノ所屬代理店ノ取扱ニ係ル一月分ヲ取置メ翌月七日迄ニ第三號書式ノ現金拂込書ヲ添ヘ之ヲ送入ニ納付スルノ手續ヲ爲スヘシ

第四十四條 日本銀行統轄店又ハ特設代理店ハ自店及其ノ所屬代理店(特設代理店ヲ除ク)ノ取扱ニ係ル支

拂濟ノ小切手、送金支拂通知書其ノ他ノ證券書類ヲ第三十一條及第三十二條ノ規定ニ依リ支拂ヲ爲シタルモノトシ其ノ他ノモノトニ區分シ年度、會計、所管廳ノ支出官別ニ一月分ヲ取置メ合計書ヲ調製シ共ニ保存スヘシ但シ特設代理店ニ於テ調製シタルモノハ其ノ證券書類ト共ニ之ヲ所轄統轄店ニ於テ保存スルモノトス

第四章 預託

第四十五條 日本銀行出納官吏事務規程第二十九條又ハ第五十七條ノ規定ニ依リ出納官吏ヨリ預託金拂込書ヲ添ヘ現金ノ拂込ヲ受ケタルトキハ第四號書式ノ預託金領收證書ヲ出納官吏ニ交付スヘシ

前項ノ拂込ヲ爲シタル出納官吏ニ對シテハ小切手用紙ヲ交付スヘシ

第四十六條 日本銀行出納官吏ノ振出シタル小切手ノ呈示ヲ受ケタルトキハ當該官吏ノ預託金額ヲ限度トシテ之ヲ支拂ヲ爲スヘシ

前項ノ小切手ニシテ其ノ振出日附ヨリ一年ヲ經過シタルモノニ對シテハ之ヲ支拂ヲ爲スコトヲ得ス

第二十六條第二項ノ規定ハ前項ノ期間經過後小切手ノ呈示ヲ受ケタル場合ニ之ヲ準用ス

第四十七條 第二十七條ノ規定ハ前條第一項ノ小切手ニシテ「要振替」ノ印ヲ押捺セラルモノノ呈示ヲ受ケタル場合ニ之ヲ準用ス

第四十八條 第三十三條乃至第三十七條、第四十條、第四十一條及第四十二條第一項、第二項ノ規定ハ日本銀行出納官事務規程ノ定ムル所ニ依リ出納官吏ノ請求ヲ受ケ隔地ノ受取人ニ對シ送金支拂ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス

日本銀行前項ノ規定ニ依リ隔地ノ受取人ニ對シ送金支拂ノ手續ヲ爲シタルモノニシテ小切手振出日附後一年ヲ經過シ仍支拂ヲ了セザルモノニ付テハ其ノ振出年月日番號金額及債主名ヲ當該出納官吏ニ報告ス

第四十九條 日本銀行出納官事務規程第六十條ノ規定ニ依リ出納官吏ヨリ預託金現在高證明ノ請求ヲ受ケタルトキハ其ノ指定ノ日ニ於ケル預託金現在高ヲ證明スヘシ
前項ノ規定ハ出納官吏ヲ監督又ハ検査スル官吏ヨリ預託金現在高證明ノ請求ヲ受ケタル場合ニ之ヲ準用ス

付テ受ケタルトキハ前任出納官吏ノ預託金ハ後任出納官吏ノ預託金トシテ之ヲ取扱フヘシ但シ前任出納官吏ノ振出シタル小切手ノ支拂未済金額ニ相當スルモノハ之ヲ區分整理スルモノトス

第五十一條 日本銀行統轄店又ハ特扱代理店ハ本店及其ノ所屬代理店(特扱代理店ヲ除ク)ノ取扱ニ係ル預託金拂込書、支拂濟ノ小切手、領收證書其ノ他ノ證憑書類ヲ受拂ニ區分シ所屬出納官吏別ニ一月分ヲ取纏メ合計書ヲ調製シ共ニ保存スヘシ但シ代理店ニ於テ調製シタルモノハ其ノ證憑書類ト共ニ之ヲ所轄統轄店ニ於テ保存スルモノトス

第五十二條 日本銀行預金部預金取扱規程第四條ノ規定ニ依リ預ケ人ヨリ預金部預金拂込書ヲ添へ現金ノ拂込ヲ受ケタルトキハ定期預金ニ在リテハ第五號書式ノ預金部預金領收證書ヲ其ノ他ノ預金ニ在リテハ第五號ノ二書式ノ預金部預金領收證書ヲ領ケ人ニ交付スヘシ
前項ノ預ケ人ニシテ供託局ナル場合ニ於テハ日本銀行ハ前項ノ手續ヲ爲スノ外其ノ提出ヲ受ケタル供託局ニ受領ノ旨ヲ記入シ之ヲ提出者ニ返付スヘシ

第五十三條 日本銀行預金部預金取扱規程第七條ノ規定ニ依リ預ケ人ヨリ有價證券利子預金組入請求書又ハ有價證券償還金預金組入請求書ヲ送付テ受ケタルトキハ預金部預金領收證書ヲ預ケ人ニ交付スヘシ預金部預金取扱規程第八條ノ規定ニ依リ預ケ人ヨリ通知書ノ送付ヲ受ケタルトキ亦同シ

第五十四條 日本銀行預金部預金取扱規程第五條ノ規定ニ依リ保管金ヲ提出スヘキ者ヨリ預ケ人ノ預金ニ振込ヲ受ケタルトキハ第六號書式ノ預金部預金振込濟通知書ヲ振込人ニ交付スヘシ

第五十五條 日本銀行預金部預金取扱規程第九條ノ規定ニ依リ預ケ人ヨリ預金部預金拂戻請求書ノ提出又ハ小切手ノ呈示ヲ受ケタルトキハ預ケ人ノ預金額ヲ限度トシテ之カ支拂ヲ爲スヘシ但シ定期預金ノ期限前拂戻ニ付テハ大藏省預金部ノ指揮ヲ受クヘシ

第四十六條 第二項及第三項ノ規定ハ前項ノ小切手ノ呈示ヲ受ケタル場合ニ之ヲ準用ス
第五十五條ノ二 日本銀行預金部預金取扱規程第八條ノ二第一項ノ規定ニ依リ預ケ人ヨリ預金部定期預金更新通知書送付ヲ受ケタルトキハ當該定期預金更新ノ手續ヲ爲スヘシ

期限到ノ日迄前項通知書ノ送付ナキトキハ其ノ金額ヲ普通預金ニ組入第六號ノ二書式ノ預金部普通預金ニ組入通知書ヲ預ケ人ニ交付スヘシ

第五十六條 日本銀行ハ日本政府有價證券取扱規程第二十三條ノ手續ヲ爲スモノニ付テハ預ケ人ノ預金中ヨリ有價證券購入代價ニ相當スル金額ヲ拂出スヘシ

第五十七條 日本銀行預金部預金取扱規程第十一條ノ規定ニ依リ甲預ケ人ヨリ乙預ケ人ノ預金ニ預入替ノ請求ヲ受ケタルトキハ甲預ケ人ニ領收證書ヲ交付シ自店カ乙預ケ人ノ預金取扱店ナル場合ニ於テハ預入替ノ手續ヲ爲シ預金部預金領收證書ヲ乙預ケ人ニ交付シ、他店カ乙預ケ人ノ預金取扱店ナル場合ニ於テハ當該取扱店ニ對シ其ノ旨ヲ通知スヘシ
前項ノ通知ヲ受ケタル日本銀行ハ乙預ケ人ノ預金ニ受入ノ手續ヲ爲シ預金部預金領收證書ヲ乙預ケ人ニ交付スヘシ
第五十八條 日本銀行預金部預金取扱規程第十二條ノ規定ニ依リ預ケ人ヨリ他店拂ノ請求ヲ受ケタルトキハ領收證書ヲ交付シ支拂店タル日本銀行ニ對シ其ノ旨ヲ通知スヘシ
前項ノ通知ヲ受ケタル日本銀行保管金支拂通知書又

ハ供託金支拂通知書ノ提出ヲ受ケタルトキハ受取人ヨリ領收證書ヲ徴シ支拂ヲ爲スヘシ
第四十八條 第二項ノ規定ハ第一項ノ規定ニ依リ隔地ノ受取人ニ對シ送金支拂ノ手續ヲ爲シタルモノニ付之ヲ準用ス

第五十九條 日本銀行統轄店又ハ特設代理店ハ毎年四月十日迄ニ預金部預金取扱規程第十三條本文ノ規定ニ依リ普通預金ノ利子ヲ元金ニ組入レ第七號書式ノ預金利子元加通知書ヲ預ケ人ニ交付スヘシ
前項ノ規定ニ依リ統轄店カ預金利子元加通知書ヲ交付スル場合ニ於テ自店カ預金取扱店ニ非サルトキハ其ノ預金取扱店ヲ經由スヘシ

日本銀行ハ預金部預金取扱規程第十三條但書ノ場合ニ於テハ利子ヲ元金ニ組入レ拂戻ノ手續ヲ爲スヘシ
第一項及前項ノ場合ニ於テ預ケ人ヨリ預金部領收證書ノ請求ヲ受ケタルトキハ元加利子ニ相當スル金額ノ預金部預金領收證書ヲ交付スヘシ

第五十九條ノ二 日本銀行ハ預金部預金取扱規程第十三條ノ二第一項ノ規定ニ依リ預金部預金利子支拂請求書ノ交付ヲ受ケタルトキハ當該預金ノ利子ヲ預ケ人ニ支拂フヘシ

預金部預金取扱規程第十三條ノ二第二項ノ場合ニ於テハ日本銀行ハ當該定期預金ノ利子ヲ預ケ人ノ普通預金ニ組入レ第七號ノ二書式ノ預金部預金利子組入通知書ヲ預ケ人ニ交付スヘシ
前條第四項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第六十條 日本銀行預金部預金取扱規程第十六條ノ規定ニ依リ預金部預金利子元加請求書又ハ預金部預金利子支拂請求書ノ送付ヲ受ケタルトキハ利子元加又ハ支拂ノ手續ヲ爲スヘシ

第六十一條 日本銀行預金部預金取扱規程第十七條ノ規定ニ依リ預金部預金利子支拂ノ請求書ノ提出ヲ受ケタルトキハ受取人ヲシテ之ニ領收ノ旨ヲ記入セシメ支拂ヲ爲スヘシ

第六十二條 日本銀行ハ前二條ノ規定ニ依リ支拂フヘキ利子額ヲ預ケ人ノ預金ニ組入ルヘシ
第六十三條 日本銀行甲店預金部預金取扱規程第二十六條第一項ノ規定ニ依リ預ケ人ヨリ預金取扱店變更申込書ヲ受ケタルトキハ預ケ人ノ預金ヲ拂出シ第八號書式ノ預金部預金現在額證明書ヲ預ケ人ニ交付シ

日本銀行乙店ニ對シ其ノ旨ヲ通知スヘシ
前項ノ通知ヲ受ケタル日本銀行乙店ハ其ノ通知金額

ヲ預ケ人ノ預金トシテ受入レ預金部預金取扱規程第二十六條第二項ノ規定ニ依リ預ケ人ヨリ預金部預金現在額證明書ノ提出ヲ受ケタルトキハ該證明書ニ承認ノ旨ヲ記入シ之ヲ預ケ人ニ返付スヘシ

第六十四條 日本銀行預金部預金取扱規程第四條第二項ノ規定ニ依リ預ケ人ヨリ預金部預金帳交付ノ請求ヲ受ケタルトキハ第九號書式ノ預金部預金帳ヲ預ケ人ニ交付スヘシ

第六十五條 日本銀行統轄店又ハ特設代理店ハ自店及其ノ所屬代理店(特設代理店ヲ除ク)ノ取扱ニ係ル預金部預金拂込書、保管金振込書、預金部預金利子元加請求書、預金部預金拂戻請求書、支拂濟ノ小切手、預金部預金利子支拂請求書、預金取扱店變更申込書其ノ他ノ證憑書類ヲ受拂ニ區分シ預金ノ種別、預ケ人別ニ一月分ヲ取纏メ合計書ヲ調製シ之ト共ニ保存スヘシ但シ特設代理店ニ於テ調製シタルモノハ其ノ證憑書類ト共ニ所轄統轄店ニ於テ保存スルモノトス

第六章 其ノ他ノ國庫金
第六十六條 日本銀行納人ヨリ大藏省證券發行代金納入命令書、一時借入金納入命令書又ハ特別會計運用金納入命令書ヲ派ヘ現金ノ納付ヲ受ケタルトキハ之

ヲ領收シ領收證書ヲ納人ニ交付シ其ノ旨ヲ大藏大臣又ハ大藏大臣ノ指定スル官廳若ハ官吏ニ通知スヘシ

第六十七條 日本銀行大藏省證券償還元金交付通知書、一時借入金返償通知書又ハ特別會計運用金交付通知書ノ提出ヲ受ケタルトキハ受取人ヨリ領收證書ヲ徴シ之カ支拂ヲ爲シ其ノ旨ヲ大藏大臣又ハ大藏大臣ノ指定スル官廳若ハ官吏ニ通知スヘシ

第六十八條 日本銀行ハ前二條ノ規定ニ依リ取扱上タル命令書、通知書其ノ他ノ證憑書類ヲ受拂ニ區分シ各科目別ニ一月分ヲ取纏メ合計書ヲ調製シ共ニ之ヲ保存スヘシ

第六十九條 日本銀行ハ本章ニ定ムルモノヲ除クノ外

大藏大臣ノ特ニ指定スル國庫金ニ付テハ大藏大臣ノ別ニ定ムル所ニ依リ出納ノ手續ヲ爲スヘシ

第七章 帳簿
第七十條 日本銀行ハ會計規則第六十條第一號、第二號及第五號ノ帳簿トシテ左ノ帳簿ヲ備フヘシ
一 國庫金總括帳
二 國庫金受拂内譯帳
三 當座預金内譯帳
四 別口預金内譯帳

五 指定預金内譯帳
 六 國庫金受拂總括帳
 七 國庫金受拂報告額整理帳
 八 某年度一般會計内譯帳
 九 某年度特別會計内譯帳
 十 隔地拂資金内譯帳
 十一 歳出支拂未済繰越金内譯帳
 十二 預託金内譯帳
 十三 預金部内譯帳
 十四 某年度一般會計支拂豫算帳
 十五 某年度特別會計支拂豫算帳
 前項ノ帳簿中第一號乃至第五號ノ帳簿ハ日本銀行本店ニ、第七號ノ帳簿ハ特設代理店所轄日本銀行統轄店ニ、第六號及第八號乃至第十三號ノ帳簿ハ日本銀行統轄店ニ、第六號第九號及第十一號乃至第十三號ノ帳簿ハ日本銀行特設代理店ニ、第十四號及第十五號ノ帳簿ハ日本銀行各店ニ之ヲ備フヘシ
 日本銀行ハ支拂元受高ヲ要スル特別會計、預金部預金及預託金ノ受拂殘額ヲ明瞭ナラシムル爲適宜ノ帳簿ヲ設クヘシ
 第七十一條 國庫金總括帳ニハ大藏大臣ノ定ムル計算

科目毎ニ口座ヲ設ク國庫金ノ受拂額ヲ記入スヘシ
 第七十二條 國庫金受拂内譯帳ニハ大藏大臣ノ定ムル計算科目毎ニ各統轄店ヲ区分シタル口座ヲ設ク國庫金ノ受拂額ヲ記入スヘシ
 第七十三條 當座預金内譯帳、別口預金内譯帳及指定預金内譯帳ニハ大藏大臣ノ定ムル口座ヲ設ク各預金ノ受拂額ヲ記入スヘシ
 第七十四條 國庫金受拂總括帳ニハ大藏大臣ノ認可ヲ經テ日本銀行ノ定ムル計算科目毎ニ口座ヲ設ク國庫金ノ受拂額ヲ記入スヘシ
 第七十五條 國庫金受拂報告額整理帳ニハ國庫金受拂總括帳ノ計算科目毎ニ所屬特設代理店ヲ区分シタル口座ヲ設ク國庫金ノ受拂額ヲ記入スヘシ
 第七十六條 某年度一般會計内譯帳ニハ左ノ區分及口座ヲ設ク一般會計ノ受拂額ヲ記入スヘシ
 一 受入ハ之ヲ歳入ト歳入外トニ區分シ歳入ニハ所屬管、取扱應別ノ口座(第十九條ノ場合ニ於テハ尙其ノ所屬年度別ノ口座)歳入外ニハ大藏大臣ノ定ムル口座
 二 拂出ハ歳出ト歳出外トニ區分シ歳出ニハ所屬管、支出官別ノ口座、歳出外ニハ大藏大臣ノ定ムル

八 口座
 第七十七條 某年度特別會計内譯帳ハ支拂元受高ヲ要スル特別會計ノ内譯帳ト支拂元受高ヲ要セサル特別會計ノ内譯帳トヲ別冊ト爲スヘシ
 支拂元受高ヲ要スル特別會計ノ内譯帳ニハ所屬管、取扱應、支出官別ノ口座ヲ設ク同一口座中ニ當該會計ノ歳入歳出及歳入歳出外ノ受拂額ヲ記入シ尙第十九條ノ場合ニ於テハ其ノ所屬年度ヲ記入スヘシ
 支拂元受高ヲ要セサル特別會計ノ内譯帳ニハ前條ノ規定ニ準シ當該會計ノ受拂額ヲ記入スヘシ
 第七十八條 隔地拂資金内譯帳ニハ統轄店別ノ口座ヲ設ク隔地拂資金ノ受拂額ヲ記入スヘシ
 第七十九條 歳出支拂未済繰越金内譯帳ニハ年度、會計、所屬管、支出官別ノ口座ヲ設ク歳出支拂未済繰越金ノ受拂額ヲ記入スヘシ
 第八十條 預託金内譯帳ニハ所屬管、出納官吏別ノ口座ヲ設ク預託金ノ受拂額ヲ記入スヘシ
 第八十一條 預金部内譯帳ニハ左ノ種別及口座ヲ設ク預金部ノ受拂額ヲ記入スヘシ
 一 預金部預金法第二條ノ規定ニ依ル預金ハ預金人ノ口座

二 會計規則第二百一十一條ノ規定ニ依ル預金ハ保管金、供託金ノ種別及預金人、取扱主任官別ノ口座
 三 其ノ他ノ預金ハ大藏大臣ノ定ムル種別及口座
 日本銀行本店ニ備フル預金部内譯帳ニハ前項ニ規定スルモノノ外大藏大臣ノ定ムル口座ヲ設ク預金部預金ノ受拂額ヲ記入スヘシ
 第八十二條 第七十條第一號乃至第十三號ノ帳簿ニハ之ヲ備フル日本銀行ニ於テ左記各號ニ依リ受拂額ヲ記入スヘシ
 一 第一號ノ帳簿ニハ各統轄店毎日ノ報告額但シ當座預金、別口預金及指定預金ノ計算科目ハ本店ニ於ケル受拂額
 二 第二號ノ帳簿ニハ各統轄店毎日ノ報告額
 三 第三號乃至第五號ノ帳簿ニハ本店ニ於ケル受拂額
 四 第六號ノ帳簿ニハ統轄店自店及其ノ所屬代理店ニ於ケル毎日ノ受拂額
 五 第七號ノ帳簿ニハ所屬特設代理店毎日ノ報告額
 六 第八號乃至第十三號ノ帳簿ニハ各店ニ於ケル受拂額
 第八十三條 某年度一般會計支拂豫算帳及某年度某特

ル會計支拂豫算帳ニハ所管廳、支出官、經常又ハ臨時部、款項別ノ口座ヲ設ケ支拂豫算額及支拂濟額ヲ記入スヘシ

第八十四條 本章ニ規定スル帳簿ノ機式及記入ノ方法ハ日本銀行大臣ノ認可ヲ經テ之ヲ定ムヘシ

第八十五條 日本銀行各店間ノ振替受拂ヲ記入スヘキ帳簿ノ種類機式及記入ノ方法ハ日本銀行大臣ノ認可ヲ經テ之ヲ定ムヘシ

第八章 計算報告 第九號書式
第八十六條 日本銀行ハ國庫金ノ出納ニ關シ左ノ計算報告表ヲ調製スヘシ

一 國庫金貸借對照表 第十號書式

二 國庫金受拂報告表 第十一號書式

三 當座預金受拂內譯表 第十二號書式

四 別口預金(指定預金)受拂內譯表 第十三號書式

五 歲入金月計突合表 第十四號書式

六 歲出金月計突合表 第十五號書式

七 歲出支拂未濟繰越金月計突合表 第十六號書式

八 預託金月計突合表 第十七號書式

第九十預金部預金月計突合表 第十八號書式
十 預金部受拂計算表 第十九號書式

十一 某月出納計算書 第二十號書式
十二 (削除)
十三 (削除)

第八十七條 國庫金貸借對照表、國庫金受拂報告表、當座預金受拂內譯表、別口預金受拂內譯表及指定預金受拂內譯表ハ日本銀行本店ニ於テ毎日之ヲ調製シ大藏省ニ提出スヘシ

第八十八條 歲入金月計突合表ハ日本銀行統轄店ニ於テ自店及其ノ所屬代理店ノ取扱ヒタル收入額及其ノ累計額ヲ掲ケ毎月二通ヲ調製シ翌月七日迄ニ到達ノ日取テ以テ歲入徵收官ニ送付シ其ノ一通ニ證明ヲ受ケ之カ返付ヲ受クヘシ但シ第十九條ノ規定ニ依リ取扱ヒタル收入額ハ所屬年度毎ニ別表ニ調製スルモノトス

第八十九條 歲出金月計突合表ハ日本銀行統轄店ニ於テ自店及其ノ所屬代理店(特扱代理店ヲ除ク)ノ取扱ヒタル小切手支拂額、支拂元受高(支拂元受高ヲ要スル特別會計ノ歲出金月計突合表ニ限ル)、其ノ累計額及支拂未濟額ヲ掲ケ毎月之ヲ調製シ支拂濟ニ係ル小

切手振出濟通知書ヲ添ヘ翌月七日迄ニ到達ノ日取テ以テ支出官ニ送付シ其ノ證明ヲ受ケ添附シタル書類ト共ニ之カ返付ヲ受クヘシ

第九十條 歲出支拂未濟繰越金月計突合表ハ日本銀行統轄店ニ於テ自店及其ノ所屬代理店(特扱代理店ヲ除ク)ノ取扱ヒタル歲出支拂未濟繰越金ノ越高、受入額、支拂額及殘額ヲ掲ケ毎月之ヲ調製シ支拂濟ニ係ル小切手振出濟通知書ヲ添ヘ翌月七日迄ニ到達ノ日取テ以テ支出官ニ送付シ其ノ證明ヲ受ケ添附シタル書類ト共ニ之カ返付ヲ受クヘシ

第九十一條 預託金月計突合表ハ日本銀行統轄店ニ於テ自店及其ノ所屬代理店(特扱代理店ヲ除ク)ノ取扱ヒタル預託金ノ越高、受拂額及殘額ヲ掲ケ毎月之ヲ調製シ預託金拂込書及支拂濟小切手ノ番號及金額ヲ記載シタル書類ヲ添ヘ翌月七日迄ニ到達ノ日取テ以テ出納官吏ニ送付シ其ノ證明ヲ受ケ添附シタル書類ト共ニ之カ返付ヲ受クヘシ

第九十二條 預金部預金月計突合表ハ日本銀行統轄店ニ於テ自店及其ノ所屬代理店(特扱代理店ヲ除ク)ノ取扱ヒタル預金部預金中官廳ノ預金ノ越高、受拂額及殘額ヲ掲ケ毎月之ヲ調製シ預金部預金拂込書、預

金部預金拂戻請求書並支拂濟小切手ノ番號及金額ヲ記載シタル書類ヲ添ヘ翌月七日迄ニ到達ノ日取テ以テ取扱主任官ニ送付シ其ノ證明ヲ受ケ添附シタル書類ト共ニ之カ返付ヲ受クヘシ

第九十三條 預金部受拂計算表ハ日本銀行統轄店ニ於テ自店及其ノ所屬代理店ノ取扱ヒタル預金部預金ノ受拂額中第九十二條ノ月計突合表ニ掲ケサルモノヲ掲ケ毎月之ヲ調製シ預金部預金拂込書、預金部預金拂戻請求書及支拂濟小切手ノ番號及金額ヲ記載シタル書類ヲ添ヘ翌月七日迄ニ到達ノ日取テ以テ大藏大臣ノ指定スル官吏ニ送付シ其ノ證明ヲ受ケ添附シタル書類ト共ニ之カ返付ヲ受クヘシ

第九十四條 某月出納計算書ハ毎月日本銀行各店ニ於テ取扱ヒタル國庫金ノ出納額、收入額及小切手支拂額ヲ掲ケ日本銀行本店ニ於テ二通ヲ調製シ一通ハ左ノ附屬書類ヲ添附シ翌月中ニ之ヲ大藏省ニ提出シ一通ハ之ヲ保存スヘシ

第九十五條 預金部預金月計突合表ハ日本銀行統轄店ニ於テ自店及其ノ所屬代理店(特扱代理店ヲ除ク)ノ取扱ヒタル預金部預金中官廳ノ預金ノ越高、受拂額及殘額ヲ掲ケ毎月之ヲ調製シ預金部預金拂込書、預

金部預金拂戻請求書並支拂濟小切手ノ番號及金額ヲ記載シタル書類ヲ添ヘ翌月七日迄ニ到達ノ日取テ以テ取扱主任官ニ送付シ其ノ證明ヲ受ケ添附シタル書類ト共ニ之カ返付ヲ受クヘシ

一 國庫金ノ出納ニ關スル各種月計突合表ノ副本
 二 歳入金及歳出金ノ出納計算ニ付テハ一會計年度チ四期ニ分チ(年度經過後整理期間未チ合セテ五回)各統轄店別ニ自店及其ノ所屬代理店ノ取扱ヒタル收入額及小切手支拂額ヲ掲ケタル某月歳入金及歳出金ノ内譯表
 三 歳入金、歳出金以外ノ國庫金ノ出納計算ニ付テハ一會計年度チ四期ニ分チ各統轄店別ニ自店及其ノ所屬代理店ノ取扱ヒタル國庫金ニ付國庫計算科目別受拂額ヲ掲ケタル内譯表
 四 歳入金、歳出金以外ノ國庫金ノ出納計算ニ付テハ前號ノ外當該年度内ニ於ケル國庫金ノ出納額ヲ掲ケタル歳入外歳出外ノ國庫金出納ノ内譯表
 前項附屬書類ノ様式及記入ノ方法並之ヲ提出時期ハ別ニ之ヲ定ム

第九章 出納證明
 第九十五條 日本銀行ハ會計検査院ノ検査ヲ受ケル爲メ會計検査院ノ定ムル國庫金ノ出納計算書ヲ調製シ大藏大臣ノ定ムル期限内ニ之ヲ大藏省ニ提出スヘシ

第十章 雜 則
 第九十六條 日本銀行歳入徴收官、支出官又ハ出納官

吏ノ送付ニ係ル納稅告知書、納入告知書、小切手、返納告知書又ハ現金拂込書ノ誤謬訂正請求書ニシテ毎年度所屬歳入金又ハ歳出金ノ受入又ハ支拂額爲シ得ル期間内ニ到達シタルモノニ付テハ當該店ニ於テ受付チ爲シタル日附ニ依リ之カ訂正ノ手續ヲ爲シタル日附ニ依リ之カ訂正ノ手續ヲ爲スヘシ

第九十七條 日本銀行支出官事務規程第三十條ノ規定ニ依リ誤謬訂正請求書ノ送付チ受ケタルトキハ當該店ニ於テ受付チ爲シタル日附ニ依リ之カ訂正ノ手續ヲ爲スヘシ

第九十八條 日本銀行歳入徴收官、出納官吏、預金部預金ノ預ケ人又ハ振込人ヨリ領收濟通知書、領收證書、預託金領收證書、預金部預金領收證書、預金部預金振込濟通知書又ハ預金購入有價證券保管通知書ノ證明請求書ノ提出アリタル場合ニ於テハ之ヲ調査シ正當ナリト認メタルトキハ該請求書ノ餘白ニ證明ノ上之チ歳入徴收官、出納官吏、預ケ人又ハ振込人ニ交付スヘシ但シ振込人ニ對シ證明チ爲シタル場合ニ於テハ預ケ人ニ對シテ其ノ旨チ通知スルモノトス

前項ノ規定又ハ收納事務ヲ取扱フ市町村、銀行、會社其ノ他ノ者ヨリ拂込濟證明ノ請求アリタル場合ニ之ヲ準用ス

前二項ノ手續ヲ爲シタルトキハ其ノ事由ヲ帳簿又ハ證書類ニ記入シ置クヘシ

第九十九條 日本銀行ハ支出官事務規程第三十四條、出納官吏事務規程第七十條又ハ保管金取扱規程第二十條ノ規定ニ依リ歳出金支拂通知書、預託金支拂通知書又ハ保管金支拂通知書ノ亡失又ハ毀損ニ係ル届書ヲ受ケタル場合ニ於テ其ノ金額支拂未済ナルトキハ其ノ旨チ届書ノ餘白ニ記入シ之ヲ當該支出官、出納官吏又ハ保管金取扱官廳ニ送付スヘシ

附 則
 本令ハ大正十一年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

第一號書式 未済繰越金歳入組入報告書(用紙寸法美濃判半紙)

未済繰越金歳入組入報告書

年 月 日

年度 會計 所管廳 取扱廳 年 月 中 日本銀行(何店) 圖

金額	受取人	小切手振出濟通知書			項	款	支出官	所管廳	經常又ハ臨時部
		年	月	日					
		番	號						

預託金領收證書

第 號

金

上記金額領收候也

年 月 日

日本銀行(何店)印

某廳出納官吏宛

第四號書式 預託金領收證書(用紙寸法美濃判四分ノ一)

預金部預金領收證書

第 號

金

期 限 年 月 日

上記金額預金部定期預金トシテ領收候也

年 月 日

日本銀行(何店)印

某廳取扱主任官(又ハ何何)宛
理 事 者

第五號書式 預金部預金領收證書(用紙寸法美濃判四分ノ一)

領收済通知書		現金拂込書	
第 號	年度會計	第 號	年度會計
所管廳	取扱廳	所管廳	取扱廳
金	外國送金爲替過利金	金	外國送金爲替過利金
	内譯別紙ノ通		内譯別紙ノ通
上記金額領收済ニ付通知候也		上記金額拂込候也	
年 月 日	日本銀行(何店)印	年 月 日	日本銀行(何店)印
歳入徴收官宛		日本銀行(何店)宛	

第二號書式 現金拂込書(用紙寸法横三寸五分ノ一 縦四寸五分ノ一)

領收済通知書		現金拂込書	
第 號	年度會計	第 號	年度會計
所管廳	取扱廳	所管廳	取扱廳
金	隔地拂資金一年經過ノ分	金	隔地拂資金一年經過ノ分
	内譯別紙ノ通		内譯別紙ノ通
上記金額領收済ニ付通知候也		上記金額拂込候也	
年 月 日	日本銀行(何店)印	年 月 日	日本銀行(何店)印
歳入徴收官宛		日本銀行(何店)宛	

第三號書式 現金拂込書(用紙寸法横三寸五分ノ一 縦四寸五分ノ一)

第五號書式ノ二 預金部預金領收證書 (用紙寸法美濃) (判四分ノ一)

預金部預金領收證書

第 號

金

上記金額領收候也

年 月 日

日本銀行(何店)印

某廳取扱主任官(又ハ何何理事若ハ)宛
何何總代

第六號書式ノ二 預金部普通預金組入通知書 (用紙寸法美濃) (判四分ノ一)

預金部普通預金組入通知書

金 定期預金

預入年月日 年 月 日

期 限 年 月 日

上記金額 年 月 日 預金部普通預

金ニ組入候也

年 月 日

日本銀行(何店)印

某廳取扱主任官(又ハ何何)宛
理 事 者

第六號書式 預金部預金振込済通知書 (用紙寸法美濃) (判四分ノ一)

預金部預金振込済通知書

第 號

金

振込人氏名

上記金額貴廳ノ預金トシテ振込相受候也

年 月 日

日本銀行(何店)印

某廳取扱主任官宛

備考
振込カ錯誤ナリシトキ又ハ其ノ必要ナキニ至
リシトキハ振込人ハ官廳ヨリ其ノ旨ノ證明書
ヲ受ケ之ヲ日本銀行ニ提出シ現金ノ返付ヲ請
求スヘシ

第七號書式ノ一 預金利子元加通知書 (用紙寸法美濃) (判四分ノ一)

預金利子元加通知書

金

上記金額何年度分預金利子元加済ニ付通知候也

年 月 日

日本銀行(何店)印

某廳取扱主任官(又ハ何何)宛
理 事 者

第十三號乙書式 指定預金受拂内譯表 (用紙寸法縦六寸横八寸)

指定預金受拂内譯表

年 月 日 日本銀行團

科目	受		拂	
	原貨	邦貨	原貨	邦貨

第十四號書式 歳入金月計突合表 (用紙寸法半紙判)

歳入金月計突合表

年度 年 月 日

會計 所管廳 取扱廳 日本銀行(何店)團

收 入 額	備 考
0	本月分ノ内 ▲更正拂 0 但何何(訂正事由)

證 明 ス

年 月 日

歳入徴收官官氏名 團

備考 更正拂ハ收入額ヨリ控除シテ記入シ其ノ金額事由ヲ備考欄ニ朱書スヘシ

第十五號甲書式 歳出金月計突合表 (用紙寸法半紙判)

歳出金月計突合表

年度 年 月 日

會計 所管廳 支出官官職 日本銀行(何店)團

摘 要	支 拂 額		支拂未済額	備 考
	本月分	本月迄累計		
直 拂	0	0	0	本月分ノ内 ▲定額戻入 0 ▲更正納 0
隔 地 拂	0	0	0	但何何(訂正事由)
	0	0	0	支拂未済繰越金へ 0

證 明 ス

年 月 日

支出官官職氏名 團

備考 支拂未済繰越金へ繰越額ハ之ヲ備考欄ニ記入スヘシ
定額戻入、更正納ハ小切手支拂額ヨリ控除シテ記入シ尙定額戻入ハ其ノ金額ヲ、更正納ハ其ノ金額事由ヲ備考欄ニ記入スヘシ

第十八號書式 預金部預金月計突合表 (用紙寸法)

預金部預金月計突合表
年 月 日
年 月 日

官廳 取扱主任官 官職氏名 日本銀行(何店)部

種別	越高	受入額	拂出額	残額	備考
定期預金	0	0	0	0	内利子元 加額0
何何	0	0	0	0	
何何	0	0	0	0	
普通預金	0	0	0	0	
何何	0	0	0	0	
何何	0	0	0	0	
何何	0	0	0	0	
何何	0	0	0	0	

證明ス 年 月 日
某廳取扱主任官官職氏名

備考 利子元加額ハ之ヲ備考欄ニ記入スヘシ

第十九號書式 預金部受拂計算表 (用紙寸法)

預金部受拂計算表
年 月 日
年 月 日

檢閱官吏官職氏名 日本銀行(何店)部

種別	越高	受入額	拂出額	残額	備考
何何	0	0	0	0	
何何	0	0	0	0	
何何	0	0	0	0	
何何	0	0	0	0	

證明ス 年 月 日
檢閱官吏官職氏名

二 日本銀行政府有價證券取扱規程

(大正十一年二月 大藏省令第十二號)

改正 大正一四年第七號、一五年第一三號、

第一章 總則

第一條 日本銀行(本店、支店又ハ代理店)ヲ謂フ以下同シハ別段ノ定アル場合ヲ除クノ外本令ノ定ムル所ニ依リ政府ノ所有又ハ保管ニ係ル有價證券ノ受拂保管ヲ爲スヘシ

前項ノ代理店ハ日本銀行大藏大臣ノ認可ヲ經テ之ヲ定ムヘシ

第二條 日本銀行ハ地方ニ統轄店ヲ設ケ其ノ所屬店ニ於ケル政府ノ有價證券受拂ノ事務ヲ統轄スヘシ

日本銀行ハ前項ノ所屬店中特ニ必要アルモノヲ特設店ト爲スコトヲ得

第一項ノ統轄店及其ノ所屬店並前項ノ特設店ハ日本銀行大藏大臣ノ認可ヲ經テ之ヲ定ムヘシ

第三條 日本銀行ハ政府ノ有價證券ト其ノ他ノ有價證券トヲ混同シテ保管スルコトヲ得ス

第二十七章 銀行ノ國家金並有價證券取扱

第四條 日本銀行ハ政府ノ有價證券ヲ該證券ノ受拂ヲ爲スヘキ日本銀行當該店ニ於テ保管スヘシ但シ大藏大臣ノ特ニ指定シタルモノニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第五條 日本銀行ハ政府ノ有價證券ヲ政府所有ノ有價證券ト政府保管ノ有價證券トニ區分シ政府保管ノ有價證券ハ更ニ之ヲ保管有價證券、供託有價證券及預金購入有價證券ノ區分ニ依リ之カ受拂保管ヲ爲スヘシ

第二章 政府所有ノ有價證券

第六條 日本銀行各官廳ヨリ政府所有有價證券取扱規程第三條ノ規定ニ依リ政府所有有價證券寄託書ヲ添ヘ有價證券ノ送付ヲ受ケタルトキハ第一號書式ノ政府所有有價證券受託證書ヲ當該官廳ニ交付スヘシ

第七條 日本銀行政府所有有價證券利子又ハ償還金ノ受入ヲ要スルモノアルトキハ當該官廳ニ其ノ旨ヲ通知スヘシ

第八條 日本銀行各官廳ヨリ政府所有有價證券取扱規程第四條ノ規定ニ依リ政府所有有價證券拂渡請求書ヲ受ケタルトキハ有價證券ヲ拂渡スヘシ

第九條 日本銀行各官廳ヨリ政府所有有價證券取扱規程第五條ノ規定ニ依リ政府所有有價證券利札請求書ノ提出ヲ受ケタルトキハ有價證券附屬ノ利札ヲ交付

第三章 政府保管ノ有價證券
第一節 保管有價證券

第十條 日本銀行ニ於テ政府保管有價證券取扱規程第七條ノ規定ニ依リ政府保管有價證券振込書ヲ添ヘ有價證券ノ提出ヲ受ケタルトキハ之ヲ當該取扱官廳ノ保管有價證券口座ニ受入レ第二號書式ノ政府保管有價證券振込濟通知書ヲ交付スヘシ

第十一條 日本銀行ニ於テ政府保管有價證券取扱規程第九條ノ規定ニ依リ取扱官廳ヨリ政府保管有價證券提出書又ハ政府保管有價證券内譯書ヲ添ヘ有價證券ノ送付ヲ受ケタルトキハ第三號書式ノ政府保管有價證券受託證書ヲ取扱官廳ニ交付スヘシ

第十二條 日本銀行ニ於テ政府保管有價證券取扱規程第十條ノ規定ニ依リ取扱官廳ヨリ遺失物法ノ規定ニ依リ保管スルモノナル旨ノ通知ヲ受ケタル有價證券ニシテ時効ニ依リ其ノ權利消滅セムトスルモノニ付テハ元利金受入ノ手續ヲ爲シ其ノ旨ヲ當該取扱官廳ニ通知スヘシ

第十三條 日本銀行ニ於テ政府保管有價證券取扱規程第十三條第三項ノ規定ニ依リ政府保管有價證券受託

證書、政府保管有價證券振込濟通知書又ハ政府保管有價證券一部拂渡書ノ提出ヲ受ケタルトキハ有價證券ヲ提出者ニ拂渡スヘシ

第十四條 日本銀行前條ノ場合ニ於テ保管有價證券ノ一部拂渡ヲ爲シタルトキハ政府保管有價證券取扱規程第十三條第二項ノ規定ニ依リ送付ヲ受ケタル政府保管有價證券受託證書又ハ政府保管有價證券振込濟通知書ニ一部拂渡ヲ爲シタル旨ヲ記入シ之ヲ取扱官廳ニ返付スヘシ

第十五條 日本銀行ニ於テ政府保管有價證券取扱規程第十五條第一項ノ規定ニ依リ政府保管有價證券利札請求書ノ提出ヲ受ケタルトキハ有價證券附屬ノ利札ヲ提出者ニ交付スヘシ

第十六條 日本銀行ニ於テ政府保管有價證券取扱規程第十八條ノ規定ニ依リ寄託替ノ請求ヲ受ケタル場合ニ於テ自店カ乙官廳ノ保管有價證券ノ受託店ナルトキハ寄託替ノ手續ヲ爲シ政府保管有價證券受託證書ヲ乙官廳ニ送付シ、他店カ乙官廳ノ保管有價證券ノ受託店ナルトキハ乙官廳ノ受託店ニ對シ其ノ旨ヲ通知スヘシ

前項ノ通知ヲ受ケタル日本銀行ハ乙官廳ノ保管有價

證券口座ニ受入ノ手續ヲ爲シ政府保管有價證券受託證書ヲ乙官廳ニ送付スヘシ

第二節 供託有價證券

第十七條 日本銀行ニ於テ供託有價證券取扱規程第二條ノ規定ニ依リ供託有價證券寄託書及供託書ヲ添ヘ有價證券ノ提出ヲ受ケタルトキハ供託書ニ受領ノ旨ヲ記入シ之ヲ提出者ニ返付シ第四號書式ノ供託有價證券受託證書ヲ供託局ニ送付スヘシ

第十八條 日本銀行ニ於テ供託有價證券取扱規程第三條ノ規定ニ依リ供託有價證券拂渡請求書又ハ供託局ノ證明ヲ爲シタル請求書ノ提出ヲ受ケタルトキハ有價證券ヲ提出者ニ拂渡スヘシ

前項ノ場合ニ於テ代供託請求書ノ添付アルトキハ該供託有價證券ノ償還金ノ受領ニ必要ナル手續ヲ爲シ之ヲ供託金トシテ取扱ヒ代供託請求書ニ受領ノ旨ヲ記入シ之ヲ提出者ニ返付スヘシ

第十九條 日本銀行ニ於テ供託有價證券取扱規程第四條ノ規定ニ依リ供託有價證券利札請求書又ハ供託局ノ證明ヲ爲シタル請求書ノ提出ヲ受ケタルトキハ有價證券附屬ノ利札ヲ提出者ニ交付スヘシ

第二十條 日本銀行ニ於テ供託有價證券取扱規程第五

條ノ規定ニ依リ供託有價證券利息(配當金)請求書及附屬供託請求書ノ提出ヲ受ケタルトキハ有價證券ノ利息(配當金)ノ受領ニ必要ナル手續ヲ爲シ之ヲ供託金トシテ取扱ヒ附屬供託請求書ニ受領ノ旨ヲ記入シ之ヲ提出者ニ返付スヘシ

第三節 預金購入有價證券

第二十一條 (削除)

第二十二條 日本銀行本店預金部預金取扱規程第十九條ノ規定ニ依リ大藏省預金部ヨリ有價證券購入ノ通知ヲ受ケタルトキハ之ヲ購入シ其ノ額面金額及購入代價ヲ大藏省預金部ニ通知スヘシ

第二十三條 日本銀行本店預金部預金取扱規程第二十一條ノ規定ニ依リ大藏省預金部ヨリ有價證券購入ノ通知書ヲ受ケタルトキハ之ヲ預ケ人ニ送付スヘシ

第二十四條 日本銀行預金部預金取扱規程第二十二條ノ規定ニ依リ預ケ人ヨリ預金購入有價證券保管通知書交付ノ請求ヲ受ケタルトキハ有價證券購入濟通知書ト引換ニ第五號書式ノ預金購入有價證券保管通知書ヲ交付スヘシ

第二十五條 日本銀行預金部預金取扱規程第二十三條ノ規定ニ依リ預ケ人ヨリ預金購入有價證券拂戻請求

簿ヲ受ケタルトキハ預金購入有價證券受領證書ト引換ニ之ヲ預ケ人ニ交付スヘシ

第二十六條 (削除)

第二十七條 日本銀行預金部預金取扱規程第三十條ノ規定ニ依リ預ケ人ヨリ有價證券保管帳交付ノ請求ヲ受ケタルトキハ第七號書式ノ預金購入有價證券保管帳ヲ預ケ人ニ交付スヘシ

第四章 帳簿

第二十八條 日本銀行ハ會計規則第六十條第六號ノ帳簿トシテ左ノ帳簿ヲ備フヘシ

- 一 政府有價證券總括帳
 - 二 政府有價證券受拂内譯帳
 - 三 政府有價證券受拂總括帳
 - 四 政府有價證券受拂報告額整理帳
 - 五 政府所有有價證券内譯帳
 - 六 政府保管有價證券内譯帳
- 前項ノ帳簿中第一號及第二號ノ帳簿ハ之ヲ日本銀行本店ニ、第四號ノ帳簿ハ之ヲ特設代理店所轄日本銀行統轄店ニ、第三號、第五號及第六號ノ帳簿ハ之ヲ日本銀行統轄店及特設代理店ニ備フヘシ
- 第二十九條 政府有價證券總括帳及政府有價證券受拂

總括帳ニハ大蔵大臣ノ定ムル計算科目毎ニ口座ヲ設ケ枚數及券面額ノ受拂額ヲ記入スヘシ

第三十條 政府有價證券受拂内譯帳ニハ政府有價證券總括帳ノ計算科目毎ニ各統轄店ヲ區分シタル口座ヲ設ケ枚數及券面額ノ受拂額ヲ記入スヘシ

第三十一條 政府有價證券受拂報告額整理帳ニハ政府有價證券受拂總括帳ノ計算科目毎ニ所屬特設代理店ヲ區分シタル口座ヲ設ケ枚數及券面額ノ受拂額ヲ記入スヘシ

第三十二條 政府所有有價證券内譯帳ニハ公債證書、株券、證券ノ種類毎ニ預金部其ノ他各會計、各廳、各主任官別ノ口座ヲ設ケ枚數及券面額ノ受拂額ヲ記入スヘシ

第三十三條 政府保管有價證券内譯帳ニハ公債證書、株券、證券毎ニ保管有價證券及供託有價證券ニ區分シ取扱官廳又ハ供託局ニ保ルモノハ各廳、各主任官別ノ口座ヲ設ケ枚數及券面額ノ受拂額ヲ記入スヘシ

第三十四條 第二十八條ノ帳簿ハ之ヲ備フル日本銀行ニ於テ左記各號ニ依リ受拂額ヲ記入スヘシ

- 一 第一號及第二號ノ帳簿ハ各統轄店毎月十日、二十日及末日ノ報告額

二 第三號ノ帳簿ハ自店ノ受拂額並其ノ所屬代理店毎日ノ受拂額報告額

三 第四號ノ帳簿ハ其ノ所屬特設代理店毎日ノ報告額

四 第五號及第六號ノ帳簿ハ自店ノ受拂額並其ノ所屬代理店毎日ノ受拂額

第三十五條 本章ニ規定スル帳簿ノ様式及記入ノ方法ハ日本銀行大蔵大臣ノ認可ヲ經テ之ヲ定ムヘシ

第五章 計算報告

第三十六條 日本銀行ハ政府有價證券ノ受拂ニ關シ左ノ計算報告表ヲ調製スヘシ

- 一 政府有價證券受拂報告表 第八號書式
 - 二 政府所有有價證券月計突合表 第九號書式
 - 三 保管有價證券月計突合表 第十號書式
 - 四 供託有價證券月計突合表 第十號書式
 - 五 (削除)
 - 六 某月政府有價證券受拂計算書 書式ハ別ニ之ヲ定ム
- 第三十七條 政府有價證券受拂報告表ハ日本銀行本店ニ於テ統轄店ノ報告額ニ依リ毎日之ヲ調製シ大蔵省ニ提出スヘシ
- 第三十八條 政府所有有價證券月計突合表ハ日本銀行

統轄店ニ於テ自店及其ノ所屬代理店(特設代理店ヲ除ク)ノ取扱ヒタル政府所有有價證券ノ受拂額及残額ヲ毎月之ヲ調製シ政府所有有價證券ノ寄託書及拂渡請求書ノ番號及金額ヲ記載シタル書類ヲ添ヘ翌月七日迄ニ到達ノ日取テ以テ取扱主任官ニ送付シ其ノ證明ヲ受ケ添附シタル書類ト共ニ之ヲ返付テ受ケヘシ

第三十九條 保管有價證券月計突合表又ハ供託有價證券月計突合表ハ日本銀行統轄店ニ於テ自店及其ノ所屬代理店(特設代理店ヲ除ク)ノ取扱ヒタル政府保管有價證券ノ受拂額及殘額ヲ毎月之ヲ調製シ政府保管有價證券ノ受入及拂渡請求書ノ番號及金額ヲ記載シタル書類ヲ添ヘ翌月七日迄ニ到達ノ日取テ以テ取扱主任官ニ送付シ其ノ證明ヲ受ケ添附シタル書類ト共ニ之ヲ返付テ受ケヘシ

第四十條 特設代理店ハ其ノ取扱ヒタル政府ノ所有又ハ保管ニ保ル有價證券ノ受拂額及殘額ノ月計突合表ヲ調製シ其ノ證明ヲ受ケヘシ

第四十一條 某月有價證券受拂計算書ハ毎月日本銀行各店ニ於テ取扱ヒタル有價證券ノ受拂額及殘額ヲ攝

日本銀行本店ニ於テ二通ヲ調製シ一通ニハ左ノ附屬書類ヲ添附シ翌月中ニ之ヲ大藏省ニ提出シ一通ハ之ヲ保存スヘシ

一 政府ノ所有又ハ保管有價證券ノ月計突合表ノ副本

二 政府所有有價證券ノ受拂ニ付テハ一會計年度ヲ四期ニ分チ各會計所屬別有價證券ノ種類及券面金額ヲ掲ケタル某月有價證券受拂ノ内譯表

三 前項ノ附屬書類ノ様式及記入ノ方法並之カ提出時期ハ別ニ之ヲ定ム

第六章 受拂證明

第四十二條 日本銀行ハ會計検査院ノ検査ヲ受ケル爲會計検査院ノ定ムル政府有價證券受拂計算書ヲ調製シ大藏大臣ノ定ムル期限内ニ之ヲ大藏省ニ送付スヘシ

第七章 雜則

第四十三條 日本銀行ニ於テ政府所有有價證券取扱規程第七條又ハ供託有價證券取扱規程第六條ノ規定ニ依リ政府所有有價證券寄託書又ハ供託有價證券寄託書ノ誤謬訂正ノ請求ヲ受ケタルトキハ之カ訂正ノ手續ヲ爲スヘシ

第四十四條 日本銀行ニ於テ政府所有有價證券取扱規程第八條、政府保管有價證券取扱規程第二十二條又ハ供託有價證券取扱規程第六條ノ規定ニ依リ政府所有有價證券受託證書、政府保管有價證券受託證書、供託有價證券受託證書又ハ政府保管有價證券振込濟通知書ノ亡失又ハ毀損ニ關スル證明請求書ヲ受ケタルトキハ之カ調査ヲ爲シ其ノ餘白ニ證明ノ上之ヲ返付スヘシ

日本銀行ニ於テ第十條ノ規定ニ依リ政府保管有價證券振込濟通知書ノ交付ヲ受ケタル者ヨリ其ノ亡失又ハ毀損ニ關スル證明請求書ヲ受ケタルトキハ前項ニ準シ之カ手續ヲ爲シ其ノ旨ヲ取扱官廳ニ通知スヘシ

日本銀行前二項ノ手續ヲ爲シタルトキハ其ノ事由ヲ帳簿又ハ證書類ニ記入シ置クヘシ

第四十五條 日本銀行統轄店又ハ取扱代理店ハ本店及其ノ所屬代理店(取扱代理店ヲ除ク)ノ取扱ヒタル政府所有有價證券、保管有價證券、供託有價證券ノ受拂ニ關スル證書類ヲ受拂ニ區分シ、公債證書、株券、證券毎ニ更ニ政府所有ノモノト政府保管ノモノトニ區分シ、政府所有ノモノハ之ヲ各官廳別ニ、政府保管ノモノハ之ヲ保管、供託、預金購入ノ三種ニ分チ

保管、供託ノ分ハ之ヲ各官廳別ニ一月分ヲ取纏メ合計書ヲ調製シ共ニ保存スヘシ但シ取扱代理店ニ於テ調製シタルモノハ證書類ト共ニ所轄統轄店ニ於テ保存スルモノトス

附則

本令ハ大正十一年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

附則

(大正十四年四月大藏省令第七號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

預金部預金法附則第四項ニ規定スル國債證券ニシテ本令施行後三月内ニ拂戻ヲ爲スモノニ付テハ從前ノ規定ニ依ル

第一號書式 政府所有有價證券受託證書 (用紙寸法半紙判半載)

政府所有有價證券受託證書

號 下記證券受託候也

年 月 日

日本銀行(何店) 宛

某廳取扱主任官宛

證券種別	枚數	券面額	券面、記番、及回數別	備考

備考
一 全額拂込ニアラサルモノモ券面額ヲ記入シ備考欄ニ拂込ニ濟額ヲ記入スヘシ
二 利札欠ノモノニ付テハ其ノ旨ヲ備考欄ニ記入スヘシ

第二號書式 政府保管有價證券振込済通知書 (用紙寸法半紙判)

政府保管有價證券振込済通知書

振込人氏名 下記證券貴廳ノ有價證券トシテ
振込相受候也
年月日
日本銀行(何店)宛
某廳取扱主任官宛

證券種別	枚數	券面額	券面、記番號 及回数別	備考

上記證券提出候也
保管ノ事由
年月日 住所氏名

某廳取扱主任官宛
上記證券拂渡相成度候也
年月日
某廳取扱主任官氏名
日本銀行(何店)宛
上記證券領收候也
年月日 住所氏名

日本銀行(何店)宛

備考

- 一 全額拂込ニアラサルモノモ券面額ヲ記入シ備考欄ニ拂込済額ヲ記入スヘシ
- 二 利札欠ノモノニ付テハ其ノ旨ヲ備考欄ニ記入スヘシ
- 三 振込カ錯誤ナリシトキ又ハ其ノ必要ナキニ至リシトキハ振込人ハ官廳ヨリ其ノ旨ノ證明書ヲ受ケ之ヲ日本銀行ニ提出シ有價證券ノ返付ヲ請求スヘシ

第三號書式 政府保管有價證券受託證書 (用紙寸法半紙判)

政府保管有價證券受託證書

第 號
保管日附 下記證券受託候也
年月日
提出者氏名
日本銀行(何店)宛
某廳取扱主任官宛

證券種別	枚數	券面額	券面、記番號 及回数別	備考

上記證券拂渡相成度候也
年月日
某廳取扱主任官氏名
日本銀行(何店)宛
上記證券領收候也
年月日
住所氏名

日本銀行(何店)宛

備考

- 一 全額拂込ニアラサルモノモ券面額ヲ記入シ備考欄ニ拂込済額ヲ記入スヘシ
- 二 利札欠ノモノニ付テハ其ノ旨ヲ備考欄ニ記入スヘシ
- 三 遺失物法ニ依ルモノナルトキハ日本銀行カ拂渡ヲ爲スヘキ最終ノ期日ヲ餘白ニ記入スヘシ

第四號書式 供託有價證券受託證書 (用紙寸法 半紙判半載)

供託有價證券受託證書

第 號

供託日附 下記證券受託候也

年 月 日

供託者氏名 日本銀行(何店)印

某供託局長宛

證券種別	枚 數	券面額	券面・記番號 及回數別	備 考

備考 一 全額拂込ニアラサルモノモ券面額ヲ記入シ備考欄ニ拂込濟額ヲ記入スヘシ
二 利札缺欠ノモノニ付テハ其ノ旨ヲ備考欄ニ記入スヘシ

第五號書式 預金購入有價證券保管通知書 (用紙寸法 半紙判半載)

預金購入有價證券保管通知書

第 號

下記公債證書預金ヲ以テ購入保管候也

年 月 日

日本銀行印

某廳取扱主任官宛

證券種別	枚 數	券面額	券面・記番號 及回數別

第六號書式 (削除)

貯 金 局

預金購入有價證券保管帳

日本銀行

第七號書式 預金購入有價證券保管帳 (用紙寸法 宜)

公債證書(又ハ證券)

年月日	摘 要	受		拂		残	
		枚數	券面額	枚數	券面額	枚數	券面額

政府所有有價證券月計突合表

年 月 中
年 月 日

取扱官廳 取扱主任官官職氏名 日本銀行(何店) 印

摘 要	受		拂		残	
	枚數	券面額	枚數	券面額	枚數	券面額
公債證書						
四分利公債	0	0	0	0	0	0
甲號五分利公債	0	0	0	0	0	0
何 何 株 券	0	0	0	0	0	0
何何會社	0	0	0	0	0	0
何 何 證 券	0	0	0	0	0	0
何何會社社債	0	0	0	0	0	0
何 何	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0

證 明 入
年 月 日
某廳取扱主任官官職氏名 印

第九號書式 政府所有有價證券月計突合表 (用紙寸法判半紙)

政府有價證券受拂報告表

年 月 日 日本銀行 印

科 目	受		拂		備 考
	枚數	券面額	枚數	券面額	

第八號書式 政府有價證券受拂報告表 (用紙寸法美濃判四分ノ一)

第十號甲書式 保管有價證券月計突合表 (用紙寸法 半紙判半載)

保管有價證券月計突合表

年 月 中 年 月 日

取扱官廳 取扱主任官官職氏名 日本銀行(何店)團

種 別	受		拂		残	
	枚數	券面額	枚數	券面額	枚數	券面額
公債證書	0	0	0	0	0	0
債券	0	0	0	0	0	0
株 券	0	0	0	0	0	0
證 券	0	0	0	0	0	0

證 明 年 月 日 某廳取扱主任官官職氏名團

第十號乙書式 供託有價證券月計突合表 (用紙寸法 半紙判半載)

供託有價證券月計突合表

年 月 中 年 月 日

供託局長氏名 日本銀行(何店)團

種 別	受		拂		残	
	枚數	券面額	枚數	券面額	枚數	券面額
公債證書	0	0	0	0	0	0
債券	0	0	0	0	0	0
株 券	0	0	0	0	0	0
證 券	0	0	0	0	0	0

證 明 年 月 日 供託局長氏名團

三 金庫事務引繼等ニ關スル件

第一條 金庫ニ於ケル國庫金、有價證券、帳簿、證憑其ノ他ノ書類ハ大正十一年三月三十一日ノ定時検査終了後本令施行ノ際金庫出納役ヨリ日本銀行ニ之ヲ引繼クヘシ

第二條 金庫ニ於ケル國庫金ノ出納及有價證券ノ受拂事務ニシテ本令施行前未々結了セサルモノハ本令施行ノ際金庫出納役ヨリ日本銀行ニ之ヲ引繼クヘシ

第三條 前二條ノ引繼ハ大藏大臣ノ指定スル各地金庫ト日本銀行本店、支店又ハ代理店トノ間ニ於テ之カ手續ヲ爲スヘシ

第四條 前條ノ手續ヲ完了シタルトキハ金庫出納役及日本銀行總裁ハ速署ヲ以テ引繼報告書ヲ大藏大臣ニ提出スヘシ

第五條 本令施行前ノ國庫金ノ出納及有價證券ノ受拂ニ關スル證明又ハ報告ハ從前ノ規定ニ依リ金庫出納役之ヲ調製提出スヘシ

第六條 日本銀行ニ於テ金庫出納役ヨリ國庫金ノ引繼

第二十七章 銀行ノ國庫金並有價證券取扱

ヲ受ケタルトキハ日本銀行國庫金取扱規程ノ定ムル所ニ依リ政府預金トシテ之ヲ受入レ大藏大臣ノ指定スル計算科目ニ依リ之カ整理ヲ爲スヘシ

第七條 日本銀行ニ於テ金庫出納役ヨリ有價證券ノ引繼ヲ受ケタルトキハ日本銀行政府有價證券取扱規程ノ定ムル所ニ依リ政府有價證券トシテ之ヲ受入レ大藏大臣ノ指定スル計算科目ニ依リ之カ整理ヲ爲スヘシ

第八條 日本銀行ニ於テ金庫出納役ヨリ帳簿、證憑其ノ他ノ書類ノ引繼ヲ受ケタルトキハ日本銀行國庫金取扱規程及日本銀行政府有價證券取扱規程ニ定ムル帳簿又ハ證憑ニ代用シ得ヘキモノニ付テハ大藏大臣ノ認可ヲ經テ之ヲ使用シ其ノ他ノモノハ之ヲ保存スヘシ

第九條 日本銀行第二條ノ規定ニ依リ引繼ヲ受ケタル事務ニ付テハ以下四條及大藏大臣ノ特ニ定ムルモノヲ除クノ外日本銀行國庫金取扱規程又ハ日本銀行政府有價證券取扱規程ノ定ムル所ニ依リ之ヲ處理スヘシ

第十條 日本銀行(本店、支店又ハ代理店)ヲ謂フ以下同シハ仕拂命令、仕拂請求書又ハ金庫ニ於テ支拂フ

ヘキ歳出金仕拂通知書ノ提出ヲ受ケタルトキハ從前ノ規定ニ依リ一年間之カ支拂ノ手續ヲ爲シ國庫納金又ハ相殺額引去ヲ要スル旨ノ記載アルモノニ付テハ之カ差引ヲ爲シ從前ノ規定ニ依リ歳入ニ組入ノ手續ヲ爲スヘシ

第十一條 日本銀行雜部保管金引出切符又ハ雜部保管金仕拂通知書ノ提出ヲ受ケタルトキハ從前ノ規定ニ依リ該引出切符又ハ仕拂通知書記載ノ日附ヨリ一年間之カ支拂ヲ爲スヘシ

第十二條 日本銀行保管金又ハ保管有價證券ノ保管證書又ハ拂渡證書ノ提出ヲ受ケタルトキハ從前ノ規定ニ依リ之カ支拂ヲ爲スヘシ

第十三條 金庫相互間ノ回送及振換受拂ニシテ未ダ終了セサルモノハ日本銀行ニ於テ從前ノ規定ニ依リ之カ整理ヲ爲スヘシ

第十四條 日本銀行國庫金取扱規程第二十一條ノ規定ハ會計規則第七十一條ノ規定ニ依リ歳入ニ組入テ爲ス場合及本令施行前ノ繰越金ニシテ本令施行前五年年ヲ經過セルモノヲ歳入ニ組入テ爲ス場合ニ之ヲ準用ス

第十五條 本令ニ定ムルモノヲ除クノ外金庫ト日本銀行トノ引繼手續ハ金庫出納役及日本銀行大藏大臣ノ認可ヲ經テ之ヲ定ムヘシ

四 國庫金並政府有價證券ヲ取扱フ日本銀行代理店、統轄店及其ノ所屬店ノ名稱並位置

(大正十一年三月)
大藏省告示第三十七號

改正 大正一二年七二號、一三年第一二號、一四年第七八號、第一〇四號、第一六六號、一五年第四一號、第一七八號、昭和二年第九四號、

國庫金並政府有價證券ヲ取扱フ日本銀行代理店、統轄店及其ノ所屬店ノ名稱並位置ヲ左ノ通相定メ大正十一年四月一日ヨリ施行ス

國庫金並政府有價證券ヲ取扱フ日本銀行代理店、統轄店及其ノ所屬店ノ名稱並位置

店統名	同上位置	府縣名	所屬代理店名	同上位置
日		東京府	八丈島大賀郷村 小笠原父島大村 東京市 西多摩郡青梅村 八王子市	
		神奈川県	津久井郡中野村 愛甲郡厚木町 横濱市 横須賀市 足柄下郡小田原町 高座郡藤澤町 足柄上郡松田町 中郡秦野町 中郡平塚町 北足立郡浦和町	

本		銀	
埼玉縣		群馬縣	
南埼玉郡粕壁町	南埼玉郡越谷町	南埼玉郡越谷町	南埼玉郡越谷町
川越市	大里郡熊谷町	大里郡熊谷町	大里郡熊谷町
兒玉郡本庄町	秩父郡秩父町	秩父郡秩父町	秩父郡秩父町
比企郡松山町	前橋市	利根郡沼田町	利根郡中之條町
高崎市	桐生市	新田郡太田町	北甘樂郡富岡町
多野郡藤岡町	多野郡吉井町	邑樂郡館林町	千葉市
夷隅郡大多喜町	長生郡茂原町	長生郡一宮町	

東京市		行	
千葉縣		茨城縣	
東武郡東金町	若津郡木更津町	印旛郡佐倉町	東葛飾郡船橋町
香取郡佐原町	海上郡銚子町	匝瑳郡八日市場町	安房郡北條町
水戸市	久慈郡太田町	那珂郡大宮町	多賀郡松原町
鹿島郡銚田町	西茨城郡笠間町	眞壁郡下館町	眞壁郡下妻町
稻敷郡龍ヶ崎町	猿島郡境町	猿島郡岩井町	新治郡土浦町
行方郡麻生町			

本	
静岡縣	栃木縣
見濱川江藤静吉沼静 付松崎尻枝宮原津岡	足佐栃鹿茂栃馬鳥大矢宇 利野木沼木岡頭山原板宮
静岡市 駿東郡沼津町 富士郡吉原町 富士郡大宮町 志太郡藤枝町 庵原郡江尻町 榑原郡川崎町 濱松市 磐田郡見付町	筑波郡谷田部町 宇都宮市 鹽谷郡矢板町 那須郡大田原町 那須郡烏山町 那須郡馬頭町 芳賀郡真岡町 芳賀郡茂木町 上都賀郡鹿沼町 下都賀郡栃木町 安蘇郡佐野町 足利市

日本銀行	店	日本銀行	店
北海道	支那	山梨縣	青島
增留名旭俱岩岩札 毛朋寄川安内澤幌	青島	日大谷菰飯甲 下	下静氣静 岡縣三 田島賀森川
增毛郡增毛町 留萌郡留萌町 旭川市 上川郡名寄町 岩内郡岩内町 虻田郡俱知安町	天津英租界 青島所澤町	甲府市 南巨摩郡飯澤町 北巨摩郡菲崎町 南都留郡谷村町 北都留郡大原村 東山梨郡日下部村	小笠郡掛川町 周智郡森町 引佐郡氣賀町 田方郡三島町 實茂郡下田町

銀 本 日	行 銀 本 日 店 支 館 函	店 支 樽 小 行
	函 館 市	小 樽 市
青 森 縣	北 海 道	樽 太
八 大 七 弘 五 黑 餘 青 戶 湊 戶 前 原 石 澤 森	× 函 館 驛	豐 原 (特 扱) 樽 太 眞 岡 (特 扱)
	函 館 市	× 野 付 牛 蹄 網 走 郡 網 走 町 浦 河 郡 浦 河 町 河 西 郡 帶 廣 町 網 走 郡 網 走 町 常 呂 郡 野 付 牛 町
	青 森 市 西 津 輕 郡 餘 少 澤 町 南 津 輕 郡 黒 石 町 北 津 輕 郡 五 所 川 原 町 弘 前 市 上 北 郡 七 戸 町 下 北 郡 大 湊 村 三 戸 郡 八 戸 町	宗 谷 郡 稚 内 町 室 蘭 市 根 室 郡 根 室 町 網 走 市 河 西 郡 帶 廣 町 浦 河 郡 浦 河 町 網 走 郡 網 走 町 常 呂 郡 野 付 牛 町

本 日	店 支 田 秋 行
	秋 田 市
宮 城 縣	秋 田 縣
角 大 氣 志 佐 浦 石 鶴 宮 古 仙 河 仙 津 縣 吉 川 臺	花 秋 湯 増 横 大 能 大 鷹 土 × 田 縣 本 輪 莊 澤 田 手 曲 代 館 集 崎 驛
伊 具 郡 角 田 町 柴 田 郡 大 河 原 町 本 吉 郡 氣 仙 沼 町 本 吉 郡 志 津 川 町 登 米 郡 佐 沼 町 遠 田 郡 浦 谷 町 牡 鹿 郡 石 卷 町 栗 原 郡 鶴 館 町 黒 川 郡 吉 岡 町 志 田 郡 古 川 町 仙 臺 市	秋 田 市 南 秋 田 郡 土 崎 港 町 北 秋 田 郡 鷹 巣 町 北 秋 田 郡 大 館 町 山 本 郡 能 代 港 町 仙 北 郡 大 曲 町 平 鹿 郡 横 手 町 平 鹿 郡 増 田 町 雄 勝 郡 湯 澤 町 由 利 郡 本 莊 町 鹿 角 郡 花 輪 町

本 日 本		本 銀 行 本 支 店	
三 重 縣		松 本 市	
津 市		長 野 縣	
桑名郡桑名町	四日市市	白岩村	上田町
津市	鈴鹿郡龜山町	大田町	豊科町
飯南郡松坂町	宇治山田市	上野原町	上野原町
阿山郡上野町	名賀郡名張町	伊那郡飯田町	伊那郡那野島
北牟婁郡尾鷲町	南牟婁郡木本町	下伊那郡飯田町	上伊那郡伊那町
志摩郡鳥羽町		諏訪郡上諏訪町	南安曇郡豊科町
		北安曇郡大町	上田市
		北佐久郡岩村田町	南佐久郡白田町
			下高井郡中野町
			西筑摩郡福島町

銀 行 名 古 屋 支 店		名 古 屋 市	
岐 阜 縣		愛 知 縣	
高 岐 多 岐 岐 關 岐	大 田 新 學 足 岡 豐 半 津 愛 知 縣 一 之 宮	白 子	大 泉 原
須 津 見 太 八 幡 阜	濱 口 城 母 助 崎 橋 田 島	河 務 郡 白 子 町	員 辨 郡 大 泉 原 村
海 津 郡 高 須 町	惠 那 郡 中 津 町	一 之 宮 市	海 部 郡 津 島 町
土 岐 郡 多 治 見 町	加 茂 郡 太 田 町	知 多 郡 半 田 町	豐 橋 市
武 儀 郡 關 町	郡 上 郡 八 幡 町	岡 崎 市	東 加 茂 郡 足 助 町
加 茂 郡 太 田 町	北 設 樂 郡 新 城 町	西 加 茂 郡 舉 母 町	南 設 樂 郡 新 城 町
海 津 郡 高 須 町	北 設 樂 郡 田 口 町	南 設 樂 郡 新 城 町	北 設 樂 郡 田 口 町
	碧 海 郡 大 濱 町		

日 本 銀 行 京 都 支 店		
京 都 市		
滋 賀 縣	京 都 府	
長 水 八 滋 彦 今 草 大 濱 口 市 幡 根 津 津 津	綾 福 宮 峯 新 舞 園 伏 知 舞	揖 大 御 高 斐 垣 嵩 山
坂 田 郡 長 濱 町 伊 賀 郡 水 口 町 神 崎 郡 八 日 市 町 蒲 生 郡 八 幡 町 犬 上 郡 彦 根 町 高 島 郡 今 津 町 栗 太 郡 草 津 町 大 津 市	何 鹿 郡 綾 部 町 天 田 郡 福 知 山 町 與 謝 郡 宮 津 町 中 郡 峯 山 町 加 佐 郡 新 舞 鶴 町 加 佐 郡 舞 鶴 町 船 井 郡 園 部 町 紀 伊 郡 伏 見 町	大 野 郡 高 山 町 可 兒 郡 御 嵩 町 大 垣 市 揖 斐 郡 揖 斐 町

日 本 銀 行 大 阪 支 店			
大 阪 市			
和 歌 山 縣	奈 良 縣	大 阪 府	京 都 府
湯 御 新 田 妙 和 淺 坊 宮 邊 寺 山	上 五 奈 奈 三 奈 市 條 良 縣 高 松 輪 良	岸 堺 富 住 大 茨 刈 和 田 田 府 池 湊 町	木 津
有 田 郡 湯 淺 町 日 高 郡 御 坊 町 東 牟 婁 郡 新 宮 町 西 牟 婁 郡 田 邊 町 伊 都 郡 妙 寺 町 和 歌 山 市	吉 野 郡 上 市 町 宇 智 郡 五 條 町 北 葛 城 郡 高 田 町 磁 城 郡 三 輪 町 宇 陀 郡 松 山 町 奈 良 市	南 河 內 郡 富 田 林 町 北 河 內 郡 住 道 村 豐 能 郡 池 田 町 三 島 郡 茨 木 町 大 阪 市 相 樂 郡 木 津 町	

本日	本店	支店	大阪
			大 阪 市
	高知縣		德島縣
三洲伊西	高須安赤後伊高	×貞脇日德德川撫德	德島縣 池田島 養島
市洲伊西三	高知縣中	村崎藝岡免野知	高知市 吾川郡伊野町 長岡郡後免町 香美郡赤岡町 安藝郡安藝町 高岡郡須崎町 幡多郡中村町
村本丹宮田	有馬郡三田町 西宮市 川邊郡伊丹町 津名郡洲本町 三原郡市村	德島市 美馬郡貞光町 美馬郡脇町 海部郡日和佐町 那賀郡富岡町 三好郡池田町 麻植郡川島町 板野郡撫養町 德島市	

・松行銀本日	店支戸神行銀
松江市	神戸市
島根縣	兵庫縣
大今掛廣	和豐村柏篠龍山赤姫社明
二倉米賀島	田
部吉子茂取	山岡岡原山野崎德路石
能義郡廣瀬町 飯石郡掛合村 鏡川郡今市町 大東郡大東町 通摩郡大森町	鳥取市 八頭郡賀茂村 米子市 東伯郡倉吉町 日野郡二部村
	明石市 加東郡社町 姫路市 赤穂郡赤穂町 宍粟郡山崎町 揖保郡龍野町 多紀郡篠山町 水上郡柏原町 美方郡村岡町 城崎郡豐岡町 朝來郡枚田村

支 山 岡 行 銀 本 日		店 支 江
岡山市		
岡山縣		
長高	久林弓津新高笠玉倉瀬山宇味	西津益濱川
尾松	世野削山見梁岡島敷戸田野野	和 郷野田田本
大川郡長尾町	眞庭郡久世町 英田郡林野町 久米郡弓削町 苦田郡津山町 阿哲郡新見町 上房郡高梁町 小田郡笠岡町 淺口郡玉島町 倉敷市 赤磐郡瀬戸町 兒島郡山田村 兒島郡宇野町 兒島郡味野町 岡山市	邑智郡川本村 那賀郡濱田町 美濃郡益田町 鹿足郡津和野町 周吉郡西郷町

島 廣 行 銀 本 日		店
廣島市		
廣島縣		香川縣
久郡松	庄三福府尾忠吉江吳可廣竹廣廿	土觀善丸
萬中山	原次山中道海田島部原條市	音通 庄寺寺龜
松山市	比婆郡庄原町 雙三郡三次町 福山市 瀬品郡府中町 尾道市 高田郡吉田町 豐田郡忠海町 安藝郡江田島村 吳市 安佐郡可部町 賀茂郡廣村 賀茂郡竹原町 賀茂郡原町 佐伯郡平良村	丸龜市 仲多度郡普通寺町 三豊郡觀音寺町 小豆郡土庄町
伊豫郡郡中町 上浮穴郡久萬町		

代連大行銀本日 店理	店 理 代 城 京 東 行 本 銀
大連市	京城府
洲關東州及滿	朝鮮
安鐵奉遠旅 東 順	會清羅城元成春新鎮平海晉釜鎮大光木
縣嶺天陽口	寧津南津山興川州浦壤州州山海邱州浦
關東州旅順市 滿洲遼陽 滿洲奉天 滿洲鐵嶺 滿洲安東	全羅南道木浦府 全羅南道光州郡光州面 慶尙北道大邱府 慶尙南道昌原郡鎮海面 慶尙南道釜山府 慶尙南道晉州郡晉州面 黃海道海州郡海州面 平安南道平壤府 平安南道鎭南浦府 平安北道新義州府 江原道春川郡春川面 咸鏡南道咸興郡咸興面 咸鏡南道元山府 咸鏡北道津郡津面 咸鏡北道鏡城郡羅南面 咸鏡北道清津府 咸鏡北道會寧郡會寧面

備考 本表所屬代理店名中×印ヲ附シタルモノハ鐵道ニ關スル收支金ニ限リ取扱チ爲ス特設代理店ナリ

五 政府有價證券移送保管手續

(大正十一年三月
大藏省通第一號)

第一條 日本銀行ハ保管上必要アル場合ニ於テハ政府所有有價證券取扱規程、政府保管有價證券取扱規程又ハ供託有價證券取扱規程ニ依リ寄託ヲ受ケタル政府有價證券ヲ左記各店ニ移送シテ保管スルコトヲ得

日本銀行本 店 日本銀行名古屋支店
同 京都支店 松本支店
同 大阪支店 秋田支店
同 新潟支店 金澤支店
同 小樽支店 廣島支店
同 門司支店 函館支店
同 熊本支店 松江支店
同 福島支店 岡山支店

第二條 前條ノ規定ニ依リ日本銀行甲店ノ有價證券ヲ日本銀行乙店ニ移送セムトスルトキハ日本銀行本店

ハ其ノ旨チ日本銀行甲店ニ通知スヘシ

第三條 日本銀行甲店前條ノ通知ヲ受ケタルトキハ移送仕譯書ヲ添ヘ確實ナル方法ヲ以テ有價證券ヲ日本銀行乙店ニ移送シ之ヲ保管セシメ領收證書ノ送附ヲ受クヘシ

第四條 日本銀行甲店前條ノ有價證券又ハ其ノ利札ノ拂渡ヲ要スルトキハ日本銀行乙店ニ對シ之カ返還ヲ請求スヘシ

第五條 日本銀行乙店前條ノ請求ヲ受ケタルトキハ返還仕譯書ヲ添ヘ確實ナル方法ヲ以テ有價證券又ハ利札ヲ日本銀行甲店ニ返送シ領收證書ノ送付ヲ受クヘシ

第六條 日本銀行甲店ノ保管スル有價證券ニシテ至急移送ヲ要スルモ第一條ニ規定スル日本銀行ニ移送シ難キトキハ日本銀行本店ハ特ニ日本銀行ヲ指定シ之ニ移送スルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ移送スル場合ニハ第二條乃至第五條ノ規定ヲ準用ス

日本銀行ノ開鎖ニ係リテハ日本銀行本部
本手續ハ大正十一年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

六 損傷兌換銀行券引換規則

(明治四十三年五月
日本銀行廣告)

今般大藏大臣ノ認可ヲ得損傷兌換銀行券引換規則左ノ
通相定メ來ル六月一日ヨリ實施ス毀損兌換銀行券交換
規則ハ右實施ノ日ヨリ廢止ス

第一條 汚損若ハ毀傷シタル兌換銀行券ハ日本銀行本
店、支店、出張所又ハ損傷兌換銀行券引換事務代
理店ニ於テ此規則ニ據リ無手数料ニテ之ヲ引換フヘ
シ

第二條 兌換銀行券毀損兩面ヲ具備シタルモノニシテ
其三分ノ二以上ヲ存スルモノハ券面金額ノ全額、五
分ノ二以上ヲ存スルモノハ券面金額ノ半額ヲ以テ之
ヲ引換フヘシ

第三條 細裂ノ小片ヲ合シ其各片相吻合シ若ハ吻合セ
スト雖モ同一兌換銀行券ノ紙片ナルコトヲ認メ得ル
モノハ前條ヲ適用スヘシ

第四條 第二條乃至第三條ニ該當スルモノト雖モ兌換

銀行券ノ紙質色彩ノ變化其他ノ原因ニ依リ眞偽ノ鑑
定シ難キモノ及第一條ノ取扱店ニ於テ其券面ニ穿孔
ヲ施シタル形跡アルモノ若ハ其疑アルモノハ之ヲ引
換ヘス

七 日本銀行代理店閉鎖シタル場合

ニ於ケル國庫事務取扱ニ關ス
ル件

(昭和二十二年五月
閣議大臣會議計議長通過
會甲第一五九二號)

日本銀行代理店ノ閉鎖シタル場合ニ於ケル國庫事務取
扱ニ關シ別紙ノ通大藏次官ヨリ通牒有之候ニ付了知相
成度

(別紙) (昭和二十二年四月 司法次官宛)
(大藏次官發給計第二四五號)

出納官吏等ノ現金及有價證券ノ保管ノ特例ニ關スル大
藏省令ノ實施ニ付テハ別紙要綱ニ基キ御取扱相成様致
度此段及通牒候也

日本銀行代理店ノ閉鎖シタル場合ニ於ケル
國庫事務取扱ニ關スル臨機措置要綱

日本銀行代理店ノ閉鎖セラレタル場合ニ於ケル國庫金
ノ取扱及政府有價證券ノ事務取扱方ニ關シテハ左ノ各
項ニ依リ之ヲ處理スルモノトス

第一 歳入金

一 國庫ノ諸收入金ヲ徵收セムトスルトキハ從來日本
銀行代理店ニ直接納付セシメタルモノト雖國庫事務
取扱所ニ納付セシムル場合ヲ除クノ外當該官廳ニ於
ケル出納官吏ニ於テ之方出納ヲ爲スコト

二 前項ニ依リ出納官吏ノ收納シタル諸收入金ハ今回
一ノ大藏通省令ニ依リ舊日本銀行代理店ノ所在地郵
便局ニシテ通省大臣ノ指定シタルモノニ之方拂込テ
爲スモノトス之方施行細目ハ別途大藏通省令大臣ノ
通牒ニ基キ取扱フコト

三 既ニ各歳歳入徵收官ニ於テ納入告知書ヲ發行シ未
納ニ屬スルモノニシテ閉鎖シタル日本銀行代理店ヲ
納付場所ト爲シタルモノニ付テハ國庫事務取扱所又
ハ當該處出納官吏ニ於テ收納セシムルノ方法ヲ講ス
ルコト

第二 歳出金

一 支出官ニ於テ支拂ヲ爲サムトスルトキハ從來小切
手ノ支拂店タリシ日本銀行代理店ノ閉鎖セラレタル

場合ニ於テハ其ノ地ニ國庫事務取扱所ヲ設置セラレ
タル場合ヲ除クノ外同取扱所ヲ以テ小切手ノ支拂店
トシ隔地者拂ノ方法ニ依ルコト

二 閉鎖シタル日本銀行代理店ヲ支拂場所トシテ既ニ
支出官ノ振出シ又ハ發行シタル小切手又ハ歳出金支
拂通知書ハ左ノ方法ニ依リ處理スルコト

(イ) 支出官ノ振出シタル小切手ニシテ閉鎖シタル日
本銀行代理店ヲ支拂場所ト爲シタルモノハ國庫事
務取扱所ヲ支拂場所ト爲シタルモノトシテ處理ス
ルコト

(ロ) 支出官ノ發行シタル歳出金支拂通知書ニシテ閉
鎖シタル日本銀行代理店ヲ支拂場所ト爲シタルモノ
ノニ付テハ國庫事務取扱所ヲ設置シタル地ニ在リ
タル日本銀行代理店ヲ支拂場所トシタルモノハ當
該國庫事務取扱所其ノ他ノ代理店ヲ支拂場所ト爲
シタルモノハ當該代理店所在地ニ於ケル郵便局ヲ
支拂場所ト爲スモノトス

支出官事務規程第十七條ノ規定ハ本項ノ場合ニ之ヲ
準用スルコト

第三 預託金
一 閉鎖シタル日本銀行代理店ヲ預託店ト爲シタル

第二十八章 計算證明

計算證明

一 計算證明規程

(大正十一年三月
會計検査院第一號)

改正 大正一二年第二號、一五年第一號、昭和
二年第一號、第二號、

第一章 總 則

第一條 計算書ハ改竊塗抹ヲ爲スヘカラス若誤記脱字
等ニ因リ訂正ヲ爲シタトキハ二線ヲ畫シ之ニ捺印ス
ヘシ

第二條 證憑書類ハ原本ニ限ル若原本ヲ提出シ難キト
キハ當該主任者ノ保證アル謄本ヲ以テ之ニ代フルコ
トヲ得
外國文ヲ以テ記載シタル證憑書類ニハ譯文ヲ附スヘ
シ但シ會計検査院ノ承認ヲ經タルモノハ之ヲ省略ス
ルコトヲ得

第三條 外國貨幣ヲ基礎トシ又ハ外國貨幣ヲ以テ收支
ヲ爲シタルモノハ換算ニ關スル書類ヲ添付スヘシ但
シ別ニ定メアル外國貨幣換算價格ニ依リタルモノハ
證憑書類ニ其ノ換算價格ヲ附記シ本文ノ書類ヲ省略
スルコトヲ得

第四條 證憑書類中既ニ他ノ計算證明上提出済ノモノ
アルトキハ其ノ旨計算書ノ備考ニ記載スヘシ

第二章 歳 入

第一節 通 則

第五條 歳入徴收官ハ第一號書式ニ依リ毎月歳入徴收
額計算書ヲ調製シ證憑書類ヲ添ヘ翌月十五日限之ヲ
提出スヘシ但シ會計検査院ニ於テ特ニ指定シタルモ
ノ若ハ其ノ承認ヲ經タルモノハ一年一回又ハ數回ニ提
出スルコトヲ得

第六條 左ノ事項ハ最終徴收額計算書ノ備考ニ記載ス
ヘシ但シ事ノ複雑ナルモノハ説明書ヲ添付スヘシ
一 年度、科目其ノ他ノ更正ヲ爲スヘキモノアルト
キハ其ノ金額事由

二 測定誤謬其ノ他ノ爲拂戻ヲ爲スヘキモノアルト
キハ其ノ金額事由
第七條 歳入徴收額計算書ニハ日本銀行月計突合表及

別ニ規定スル明細書ヲ添付スヘシ

第八條 證憑書類ノ編纂ハ左ノ區分ニ依ル
一 内國稅ニ在リテハ各目ニ區分シ尙準據シタル條
項ノ異ル毎ニ細分スヘシ

二 關稅、噸稅及稅關雜收入ニ在リテハ本關及各支
署若ハ出張所毎ニ各目ニ區分スヘシ
三 其ノ他ノ歲入ニ在リテハ各目ニ區分シ事ノ複雜
ナルモノハ尙適宜細分スヘシ
證憑書類ノ表紙ニハ其ノ紙數及金額ヲ記載スヘシ

第二節 租 稅

第九條 證憑書トシテ提出スヘキモノ左ノ如シ

- 一 課稅基本ノ決定及其ノ取消變更ニ關スル決議
書、申告書、檢査簿、査定簿等賦課徵收ノ基礎ヲ
證明スヘキ一切ノ書類
- 二 課稅免除、徵收暫緩、延納許可ヲ爲シ若ハ之カ
取消變更ヲ爲シタルモノアルトキハ其ノ關係書類
- 三 滯納處分、擔保物件及收容貨物ノ處分ヲ爲シタ
ルモノアルトキハ之ニ關スル一切ノ書類
- 四 不納餘損ニ係ルモノアルトキハ其ノ事實ヲ證明
スヘキ書類
- 五 賦課又ハ滯納處分ノ引繼引受ヲ爲シタルモノア

六 前各項ノ外賦課徵收上ノ處理ニ關スル書類
第十條 證憑書類ハ會計檢査院ノ指定ニ從ヒ之ヲ提出
スヘシ

第三節 租稅外歲入

第十一條 證憑書トシテ提出スヘキモノ左ノ如シ
一 物件ノ賣拂、貸付、製造、修繕其ノ他收入ニ關
スル決議書、契約書、賣渡請求書等徵收ノ基礎ヲ
證明スヘキ一切ノ書類
二 延納ヲ許可シタルモノアルトキハ其ノ關係書類
三 滯納處分ヲ爲シタルモノアルトキハ其ノ關係書
類
四 不納餘損ニ係ルモノアルトキハ其ノ事實ヲ證明
スヘキ書類

會計規則第八十七條第五號ニ依リ契約書ノ作成ヲ省
略シタルモノハ其ノ事由ヲ證憑書ニ附記スヘシ
第十二條 物件ノ賣拂、貸付其ノ他ノ契約ニ付一般競
争ニ付シタルモノハ左ノ書類ヲ添付スヘシ
一 公告書案但シ公告ノ方法及公告期間ヲ短縮シタ
ルモノハ其ノ事由ヲ附記スヘシ
二 豫定價格調書及其ノ算出ノ基礎ヲ示セル書類

三 一番札ヨリ五番札ニ至ル入札書

前項ノ規定ハ賣買又ハ指名競争ニ依リタル契約ニ付
之ヲ準用ス

第十三條 競争ニ付スルモノ入札者ナク又ハ再度ノ入札
ニ付スルモ落札者ナク若ハ落札者契約ヲ結ハサル場
合ニ於テ更ニ競争ニ付シタルトキハ尙前回ノ競争ニ
關スル書類若ハ其ノ概要ヲ記載シタル調書ヲ添付ス
ヘシ

前項ノ場合ニ於テ隨意契約ヲ爲シタルトキハ其ノ事
由ヲ證憑書ニ附記シ尙競争ニ關スル書類ヲ添付スヘ
シ

第十四條 豫定代價千圓ヲ超ユル財産ノ賣拂豫定貨
料年額又ハ總額五百圓ヲ超ユル物件ノ貸付及二千圓
ヲ超ユル其ノ他ノ契約ニシテ一般競争ニ付セサルモ
ノハ其ノ適用シタル法令ノ條項ヲ證憑書ニ附記シ尙
會計規則第一百四條第一項第十九號乃至第二十一號
ニ依リ隨意契約ヲ爲シタルモノハ其ノ必要トセル事
由ヲ證憑書ニ附記スヘシ
第十五條 國有財産ノ賣拂及貸付ニシテ隨意契約ニ依
リタルモノハ其ノ賣拂價格又ハ貸付料ノ評定調書ヲ
提出スヘシ

第十六條 物件ノ賣拂、貸付其ノ他ノ契約ニシテ變更
解除又ハ違約處分ヲ爲シタルモノアルトキハ其ノ關
係書類ヲ提出スヘシ

第十七條 證憑書類ハ會計檢査院ノ承認ヲ經他ノ書類
ヲ以テ代用シ又ハ之カ提出ヲ省略スルコトヲ得

第十八條 支出官ハ第二號書式ニ依リ毎月支出計算書
ヲ資金前渡官吏ハ第三號書式ニ依リ毎月前渡資金出
納計算書ヲ調製シ證憑書類ヲ添ヘ翌月十五日限之ヲ
提出ヘスシ但シ會計檢査院ノ承認ヲ經タルモノハ年
一回又ハ數回ニ提出スルコトヲ得

第十九條 資金前渡官吏ノ分任官ニシテ特ニ計算ヲ證
明スルトキハ主任官ヲ經由スヘシ
第二十條 證憑書類ハ各目ニ區分編纂シテ其ノ金額紙
數ヲ表紙ニ記載シ概算簿ニ係ルモノアルトキハ其ノ
金額ヲ附記スヘシ但シ各目ニ區分シ難キモノハ其ノ
關係書類ト共ニ各項ニ區分編纂シ各月仕譯書ヲ添附

概算拂ニ對スル精算證書ハ別ニ之ヲ編纂シ各目ニ區分スヘシ

資金前渡官吏ノ支拂ニ關シ領收證書ノ未到達ニ係ルモノアルトキハ其ノ金額ヲ證憑書ノ表紙ニ附記シ爾後到達ニ從ヒ支拂ノ月ヲ以テ區分スヘシ

資金前渡官吏ノ分任官ノ取扱ニ係ル證憑書ハ別ニ之ヲ編纂シ其ノ各目、金額、紙數及官氏名ヲ表紙ニ記載スヘシ

第二節 支出

第二十一條 左ノ事項ハ支出計算書ノ備考ニ記載スヘシ但シ事ノ複雑ナルモノハ説明書ヲ添付スヘシ

一 年度、科目其ノ他ノ更正若ハ定額戻入ヲ爲スヘキモノアルトキハ其ノ金額事由

二 誤拂、過渡其ノ他ノ返納ニ依リ歳入ニ編入スヘキモノアルトキハ其ノ金額事由

第二十二條 受拂勘定ヲ爲スヘキ特別會計ニ屬スル最終支出計算書ニハ左ニ掲ケル書類ヲ添付スヘシ其ノ他ノ特別會計ニ在リテハ別ニ之ヲ指定ス

一 受拂勘定表並物品會計官吏毎ニ區分シタル物品

二 價格受拂仕譯書

二 前年度末日計算表ニ對シテ各目ノ精算書ヲ添付ス

三 固定資本價格増減表並其ノ評價書類

四 物品ノ價格ヲ評定シ又ハ改定シタルモノアルトキハ每件其ノ事由及計算ノ基礎ヲ示セル調書

五 支出未済ニシテ翌年度ニ繰越シタルモノアルトキハ每件其ノ金額事由調書

六 代價收入済ニシテ物品未済ニ係ルモノ又ハ代價未済ニシテ物品未收ニ係ルモノアルトキハ每件其ノ金額事由調書

七 既往年度代價收入済ニ係ル物品ノ拂出ヲ爲シタルモノ又ハ既往年度代價支出済ノ物品ノ受入ヲ爲シタルモノアルトキハ每件其ノ數量金額調書

八 賣渡代價確定未済ニシテ物品ノ拂出ヲ爲シタルモノアルトキハ每件其ノ數量金額事由調書

第二十三條 最終支出計算書提出ノ際概算拂、資金前渡ノ精算ニ至ラサルモノ、前金拂ニ係ル工事、製造又ハ物件ノ買入若ハ運送ニシテ完了ニ至ラサルモノ、年度、科目其ノ他ノ誤謬ニシテ處分未済ニ係ルモノアルトキハ其ノ事由及完結スヘキ期限ヲ記載シタル調書ヲ添付スヘシ

最終支出計算書提出ノ後年度科目其ノ他ノ誤謬ヲ發

見シタルトキハ其ノ都度之ヲ報告スヘシ

前各項ノ事項ハ完結ニ從ヒ其ノ證憑書ヲ添ヘ之ヲ報告スヘシ

第二十四條 證憑書トシテ提出スヘキモノハ領收證書、請求書、契約書等支出ノ所由並計算ノ基ク所ヲ證明スヘキ書類トス但シ事ノ簡明ナルモノニ付テハ會計検査院ノ承認ヲ經テ仕譯書、簿冊又ハ證明書ヲ以テ代用スルコトヲ得

隔地者ニ支拂ノ爲日本銀行ニ資金ヲ交付シタル場合ニ在リテハ日本銀行ノ領收證書ヲ提出スヘシ

領收證書ヲ得難キ場合ニ在リテハ其ノ事由ヲ記載シタル證明書ヲ提出スヘシ

領收證書ニハ小切手ノ番號ヲ附記スヘシ

會計規則第八十七條第五號ニ依リ契約書ノ作成ヲ省略シタルモノハ其ノ事由ヲ證憑書ニ附記スヘシ

第二十五條 俸給其ノ他一定ノ給與ニシテ給額ニ異動ヲ生シタルモノアルトキハ其ノ事由及年月日ヲ證憑書ニ附記スヘシ

年金又ハ恩給ノ領收證書ニハ年額及受領者ノ資格ヲ示シ遺族ノ受領ニ係ルモノハ其ノ權利ノ起因ヲ附記スヘシ

第二十六條 旅費ノ領收證書若ハ精算證書ニハ其ノ用務及旅行ノ年月日、日數、路程、汽車汽船賃、宿泊地等ヲ記載シタル仕譯書ヲ添付スヘシ但シ領收證書又ハ精算證書ニ附記シテ仕譯書ヲ省略スルコトヲ得

旅行中迂路ヲ經過セシモノ病氣滞在其ノ他ノ事故ニ因リ特ニ日數ヲ要シタルモノ又ハ實費拂ヲ爲シタルモノアルトキハ其ノ事由ヲ記載スヘシ

第二十七條 渡切經費ニ付テハ最初支出證明ノ際其ノ領收證書ニ支給額決定ノ基礎ヲ明ニシタル仕譯書ヲ添付スヘシ爾後支給額ヲ増減シタルトキ亦同シ

會計検査院ノ承認ヲ經タルモノハ前項ノ仕譯書ヲ省略スルコトヲ得

第二十八條 工事、製造及物件ノ買入、借入其ノ他ノ契約ニ付一般競争ニ付シタルモノハ左ノ書類ヲ添付スヘシ

一 契約ニ關スル決議書類

二 公告書案但シ公告ノ方法及公告期間ヲ短縮シタルモノハ其ノ事由ヲ附記スヘシ

三 豫定價格調書及其ノ算出ノ基礎ヲ示セル書類

四 一番札ヨリ五番札ニ至ル入札書

前項ノ規定ハ指名競争ニ付シタル契約ニ付之ヲ準用ス

第二十九條 競争ニ付スルモ入札者ナク又ハ再度ノ入札ニ付スルモ落札者ナク若ハ落札者契約ヲ結ハサル場合ニ於テ更ニ競争ニ付シタルトキハ尙前回ノ競争ニ關スル書類若ハ其ノ概要ヲ記載シタル調査ヲ添付スヘシ

前項ノ場合ニ於テ隨意契約ヲ爲シタルトキハ其ノ事由ヲ證憑書ニ附記シ尙競争ニ關スル書類ヲ添付スヘシ

第三十條 五千圓ヲ超ユル工事、製造又ハ三千圓ヲ超ユル財産ノ買入若ハ貸借料年額又ハ總額千五百圓ヲ超ユル物件ノ借入及二千圓ヲ超ユル其ノ他ノ契約ニシテ一般競争ニ付セサルモノハ決議書類ヲ添付シ其ノ適用シタル法令ノ條項ヲ證憑書ニ附記シ尙會計規則第百十四條第一項第十九號及第二十二號ニ依リ隨意契約ヲ爲シタルモノハ其ノ必要トセル事由ヲ證憑書ニ附記スヘシ

第三十一條 豫定年額又ハ總額千圓ヲ超ユル物件ノ買入、運送及勞力供給ノ請負等ニ關シ單價契約ヲ爲シタルモノアルトキハ其ノ契約書類ヲ最初支出證明ノ際ニ提出シ爾後支出ヲ爲シタルトキハ領收證書ニ

契約書類提出ノ年月ヲ附記スヘシ

第三十二條 貳千圓ヲ超ユル工事、製造及物件ノ買入、借入其ノ他ノ契約ニシテ變更解除又ハ違約處分ヲ爲シタルモノアルトキハ其ノ關係書類ヲ提出スヘシ

第三十三條 參千圓ヲ超ユル工事、製造又ハ物件ノ買入ニ關スル領收證書ニハ會計規則第九十二條第一項ニ依リ監督又ハ検査シタル官吏若ハ技術者ノ作リタル證書ヲ添付スヘシ但シ物品ニ付テハ證憑書ニ檢收濟ノ年月日ヲ附記シ調査ノ添付ヲ省略スルコトヲ得

工事製造ノ既濟部分又ハ物品ノ既納部分ニ對シ完済前又ハ完納前ニ代價ノ一部ヲ支拂ヒタルモノハ其ノ領收證書ニ會計規則第九十二條第二項ニ依リ検査官更又ハ技術者ノ作リタル調査ヲ添付スヘシ

前項ノ部分拂ニシテ第二回以降ノ支拂ニ係ルモノアルトキハ前支拂ノ年月日ヲ附記スヘシ

前各項ノ規定ハ工事又ハ製造以外ノ請負契約ノ全部又ハ一部ノ履行ニ對シ支拂ヲ爲シタル場合ニ之ヲ準用ス

第三十四條 總價格五千圓ヲ超ユル直管工事ニ付テハ最初支出證明ノ際起工ニ關スル決議書類、設計書、仕様書、圖面及其ノ附屬書類ヲ提出シ設計ヲ變更シ

ルトキハ其ノ書類ヲ提出スヘシ

直管工事竣功シタルトキハ竣功報告書ヲ調製シ竣功後一箇月以内ニ提出スヘシ但シ二箇年度以上ニ互ル工事ニ在リテハ當該年度内ニ於ケル既濟ノ部分ニ付竣功報告書ヲ調製シ最終提出計算書ニ添付スヘシ

竣功報告書ヲ提出スヘキ工事及其ノ報告書ノ様式ハ別ニ之ヲ指定ス

第三十五條 直管ニ係ル製造其ノ他ノ作業ニ關シテハ會計検査院ノ指定ニ從ヒ事業成績書ヲ調製シ最終支出計算書ニ添付スヘシ

第三十六條 請負ニ付シタル工事、製造等ニ付材料ヲ官給シ又ハ代價ヲ支拂ハスシテ物件勞力ヲ使用シタルトキハ其ノ種類、員數及價格ヲ記載シタル仕譯書ヲ證憑書ニ添付スヘシ但シ證憑書ニ附記シテ仕譯書ヲ省略スルコトヲ得

第三十七條 一工事ニシテ數廠ニ分テ起工スルモノニ在リテハ最初支出證明ノ際大體ニ關スル計畫書若ハ目論見書ヲ提出スヘシ

第三十八條 國有財産ヲ取得シタルトキハ之ニ對スル支出ノ證憑書ニ國有財産臺帳登錄濟ノ年月日、物品ヲ取得シタルトキ又ハ運送ヲ爲サシメタルトキハ之

ニ對スル支出ノ證憑書ニ物品出納簿登記濟又ハ運送濟ノ年月日ヲ記載シ其ノ物品出納簿ニ登記シ難キモノハ受領濟ノ年月日ヲ記載スヘシ但シ前金拂又ハ概算拂ニ係ルモノハ其ノ完結スヘキ期限ヲ附記スヘシ

第三十九條 諸拂戻金、缺損補填金、償還金ノ類ハ其ノ證憑書ニ支出ヲ要スル事由及事實ノ生シタル年月日ヲ記載スルノ外之カ支出ノ決定ヲ爲シタル年月日ヲ附記スヘシ

第三節 資金前渡官吏ノ出納

第四十條 左ノ事項ハ前渡資金出納計算書ノ備考ニ記載スヘシ但シ事ノ複雑ナルモノハ説明書ヲ添付スヘシ

一 年度、科目其ノ他ノ更正ヲ爲スヘキモノアルトキハ其ノ金額事由

二 誤拂、過渡其ノ他ノ返納ニ付處分ヲ爲スヘキモノアルトキハ其ノ金額事由

三 現金ヲ亡失シ又ハ缺損補填ヲ受ケタルモノアルトキハ其ノ金額事由

四 會計規則第百三十四條ニ依リ辨償ヲ命ゼラレタルモノアルトキハ其ノ金額事由

五 他ノ出納官吏ト現金ノ受授ヲ爲シタルモノアルトキハ其ノ氏名及金額

第四十一條 最終前渡資金出納計算書提出ノ際概算拂ノ精算ニ至ラサルモノ、前金拂ニ係ル工事、製造又ハ物件ノ買入若ハ運送ニシテ完了ニ至ラサルモノ、領收證書ノ到達セサルモノ、年度科目其ノ他ノ誤謬ニシテ處分未済ニ係ルモノ、支拂殘額ノ返納ヲ了セサルモノアルトキハ其ノ事由及完結スヘキ期限ヲ記載シタル證書ヲ添附スヘシ

最終前渡資金出納計算書提出ノ際振出小切手ニ對シ日本銀行ニ於テ支拂未済ノモノアルトキハ振出日附、番號、科目、金額及債主名ヲ記載シタル證書ヲ添附スヘシ

最終前渡資金出納計算書提出ノ後年度、科目其ノ他ノ誤謬ヲ發見シタルトキハ其ノ都度之ヲ報告スヘシ前各項ノ事項ハ完結ニ從ヒ其ノ證書類ヲ添ヘ之ヲ報告スヘシ

第四十二條 前渡資金出納計算書ニハ會計規則第三百十八條ニ依ル檢定書ヲ添附スヘシ

第四十三條 證書類トシテ提出スヘキモノニ付テハ第二節ノ規定ヲ準用ス

第四章 國庫金運用

第四十四條 國庫金ノ運用ヲ管掌スル官吏ハ第四號書式又ハ第五號書式ニ依リ毎月運用計算書ヲ調製シ證書類ヲ添ヘ翌月末日限之ヲ提出スヘシ但シ會計檢査院ノ承認ヲ經タルモノハ一年一回又ハ數回提出スルコトヲ得

毎年度最終計算書ニハ別ニ指定スル明細書ヲ添附スヘシ

第四十五條 國庫金運用ノ計畫ヲ決定シタルトキハ當月分ノ計算書ニ之カ決議書類ヲ添附スヘシ其ノ計畫ヲ變更シタルトキ亦同シ

第四十六條 證書類トシテ提出スヘキ書類左ノ如シ

- 一 證券類ノ應募、引受又ハ買入等ヲ爲シタルトキハ其ノ決議書類
- 二 大藏省證券類ヲ發行シ又ハ一時借入ヲ爲シタルトキハ其ノ必要ノ事由ヲ記載シタル決議書類
- 三 貸付又ハ用途指定ノ預入ヲ爲シタルトキハ其ノ決議書及契約書類
- 四 證券類ヲ賣却シ又ハ其ノ他ノ事由ニ依リ之ヲ拂出シ若ハ地金類ヲ賣買シタルトキハ其ノ關係書類
- 五 貨幣類ノ價格差増減其ノ他ノ損益ニ對シテハ算

三 出ノ基礎ヲ認ムヘキ書類

證明書類ハ會計檢査院ノ承認ヲ經他ノ書類ヲ以テ代用シ又ハ之カ提出ヲ省略スルコトヲ得

第五章 國債

第四十七條 國債事務ヲ管掌スル官吏ハ第六號書式ニ依リ毎月國債増減計算書ヲ調製シ證書類ヲ添ヘ翌月末日限之ヲ提出スヘシ

第四十八條 證書類トシテ提出スヘキ書類左ノ如シ

- 一 證券ヲ發行シタルモノニ在リテハ監督官吏ノ調製シタル證書發行濟確證書但シ交付公債ニ在リテハ證券ノ領收證書
- 二 借入金ヲ爲シタルモノニ在リテハ其ノ決議書及契約書類
- 三 甲種國債登錄簿ニ登錄シタルモノニ在リテハ監督官吏ノ調製シタル登錄濟確證書
- 四 鐵道ノ買收其ノ他代價ノ爲公債ヲ發行シタルモノニ在リテハ其ノ決議書類及發行額算定ノ基礎ヲ認ムヘキ一切ノ書類

證明書類ハ會計檢査院ノ承認ヲ經他ノ書類ヲ以テ代用シ又ハ之カ提出ヲ省略スルコトヲ得

第四十九條 證書類ハ國債ノ種類毎ニ區分シテ之ヲ

編纂シ表紙ニ其ノ金額紙數ヲ記載スヘシ證書類未到達ノモノアルトキハ其ノ旨ヲ表紙ニ記載シ爾後到達ニ從ヒ別ニ區分編纂シテ之ヲ提出スヘシ

第六章 現金出納

第一節 通則

第五十條 收入官吏ハ第七號書式、歳入歳出外現金出納官吏ハ第八號書式、繰替拂出納官吏ハ第九號書式ニ依リ現金出納計算書ヲ調製シ證書類ヲ添ヘ左ノ期限ニ從ヒ之ヲ提出スヘシ

- 一 月證明ニ屬スルモノハ翌月十五日限
- 二 年證明ニ屬スルモノハ年度經過後若ハ出納官吏及出納員交替後三十日限

出納官吏交替シタルトキハ連名ヲ以テ之カ證明ヲ爲スコトヲ得此ノ場合ニ於テハ出納計算書ニ各自ノ管理期ヲ記載スヘシ

分任出納官吏及出納員ニシテ特ニ計算ヲ證明スルトキハ主任出納官吏ヲ經由スヘシ

第五十一條 現金出納計算書ニハ會計規則第三百三十八條ニ依ル檢定書ヲ添附スヘシ

第五十二條 證書類ニハ所屬年毎ニ受入拂出ニ大別シ適宜區分編纂シテ其ノ金額紙數ヲ表紙ニ記載スヘシ

第二節 收入金

第五十三條 收入官吏ノ調製スヘキ收入金現金出納計算書ハ毎年度之ヲ提出スヘシ

第五十四條 左ノ事項ハ收入金現金出納計算書ノ備考ニ記載スヘシ但シ事ノ複雑ナルモノハ説明書ヲ添付スヘシ

一 現金ヲ亡失シ又ハ缺損補填ヲ受ケタルモノアルトキハ其ノ金額事由

二 會計規則第三百三十四條ニ依リ辨償ヲ命セラレタルモノアルトキハ其ノ金額事由

三 拂込未済ノモノ又ハ後任官吏ニ引繼キタルモノアルトキハ其ノ金額事由

第五十五條 證憑書トシテ提出スヘキモノハ日本銀行又ハ他ノ出納官吏ノ領收證書トス

第三節 歳入歳出外現金

第五十六條 歳入歳出外現金出納官吏ノ調製スヘキ歳入歳出外現金出納計算書ハ毎年度之ヲ提出スヘシ但シ會計検査院ニ於テ特ニ指定シタルモノハ毎月又ハ年數回ニ之ヲ提出スヘシ

第五十七條 左ノ事項ハ歳入歳出外現金出納計算書ノ

備考ニ記載スヘシ但シ事ノ複雑ナルモノハ説明書ヲ添付スヘシ

一 現金ヲ亡失シ又ハ現金ノ缺損ニ對シ補充ヲ受ケタルモノアルトキハ其ノ金額事由

二 會計規則第三百三十四條ニ依リ辨償ヲ命セラレタルモノアルトキハ其ノ金額事由

三 後任官吏ニ引繼キタルモノアルトキハ其ノ金額事由

第五十八條 振出小切手ニ對シ日本銀行ニ於テ支拂未済ノモノアルトキハ其ノ振出日附、番號、種別、金額、債主名ヲ歳入歳出外現金出納計算書ノ備考ニ記載シ完結ニ從ヒ之ヲ報告スヘシ

第五十九條 證憑書トシテ提出スヘキ書類左ノ如シ

一 受入ニ對シテハ其ノ金額事由ヲ證明スルニ足ルヘキ他ノ官吏ノ保證書若ハ其ノ他ノ書類

二 拂出ニ對シテハ領收證書若ハ他ノ官吏ノ保證書

第五十六條但書ニ依リ毎月又ハ年數回ニ證明スヘキモノノ證憑書類ハ別ニ之ヲ指定ス

第四節 繰替拂現金

第六十條 繰替拂出納官吏ノ調製スヘキ繰替拂現金出納計算書ハ鐵道官署ニ在リテハ毎月、逓信官署ニ在

リテハ毎年度之ヲ提出スヘシ

第六十一條 左ノ事項ハ繰替拂現金出納計算書ノ備考ニ記載スヘシ但シ事ノ複雑ナルモノハ説明書ヲ添付スヘシ

一 現金ヲ亡失シ又ハ缺損補填ヲ受ケタルモノアルトキハ其ノ金額事由

二 會計規則第三百三十四條ニ依リ辨償ヲ命セラレタルモノアルトキハ其ノ金額事由

三 後任官吏ニ引繼キタルモノアルトキハ其ノ金額事由

第六十二條 振出小切手ニ對シ日本銀行ニ於テ支拂未済ノモノアルトキハ其ノ振出日附、番號、種別、金額、債主名ヲ繰替拂現金出納計算書ノ備考ニ記載スヘシ但シ鐵道官署ニ在リテハ毎年度最終ノ繰替拂現金出納計算書ニ限リ之ヲ記載スヘシ

前項ノ事項ハ完結ニ從ヒ之ヲ報告スヘシ

第六十三條 證憑書トシテ提出スヘキ書類左ノ如シ

一 受入ニ對シテハ其ノ金額事由ヲ證明スルニ足ルヘキ他ノ官吏ノ保證書若ハ其ノ他ノ書類

二 拂出ニ對シテハ領收證書若ハ他ノ官吏ノ保證書

第七章 物品出納

第六十四條 物品會計官吏ハ第十號書式ニ依リ毎年度

又ハ會計官吏交替ノ際物品出納計算書ヲ調製シ證憑書類ヲ添へ年度經過後又ハ會計官吏交替後二箇月限

之ヲ提出スヘシ

物品會計官吏交替シタルトキハ連名ヲ以テ之ヲ證明

ヲ爲スコトヲ得此ノ場合ニ於テハ出納計算書ニ各自ノ管理期ヲ記載スヘシ

主任物品會計官吏ノ計算書ニ分任物品會計官吏ヨリ提出シタル報告書ヲ添付スルトキハ其ノ出納計算ノ併算ヲ省クコトヲ得但シ該報告書ハ計算書ノ書式ヲ準用スヘシ

分任物品會計官吏ニシテ特ニ計算ヲ證明スルトキハ主任物品會計官吏ヲ經由スヘシ

第六十五條 物品出納計算書ハ物品ノ種類若ハ所用ノ目的ニ依リ類別シテ毎品之ヲ列記スヘシ

國有財産ニ編入セラレタル動産ニシテ國有財産増減計算書ニ品名、數量ヲ掲記シタルモノニ在リテハ物品出納計算書各類別ノ備考ニ其ノ價格ヲ記載シ毎品

ノ記載ヲ省略スルコトヲ得

第六十六條 左ノ事項ハ物品出納計算書ノ備考ニ記載スヘシ但シ事ノ複雑ナルモノハ説明書ヲ添付スヘシ

一 前年度ヨリノ越高ニシテ前年度末現在高ニ比シ
 異動アルモノハ其ノ事由
 二 物品會計官吏物品ノ亡失毀損ニ對シ辨償ヲ命セ
 ラレタルモノアルトキハ其ノ金額事由
 第六十七條 證憑書トシテ提出スヘキ書類左ノ如シ
 一 物品ノ出納ニ關スル命令書及領收證書但シ特ニ
 指定スルモノヲ除クノ外他ノ官吏ノ保證書ヲ以テ
 代用スルコトヲ得
 二 亡失毀損ノ物品ニ對シテハ他ノ官吏ノ認定セ
 ル品目、數量、價格及其ノ亡失毀損ノ事實ヲ記載
 シタル證明書、辨償ニ係ルモノハ其ノ仕譯書
 三 贈與拂等ノ物品ニ對シテハ其ノ價格事由ヲ記載
 シタル證明書又ハ決議書
 四 作業、鐵道、海軍工廠資金及鐵道用品資金所屬
 二其ノ他ノ事業用物品ニシテ不用物品ニ組換ヘタル
 モノアルトキハ每件其ノ事由及原價又ハ見積價格
 一ヲ記載シタル仕譯書若ハ決議書
 五 現在高ニ對シテハ監督ノ任アル官吏ノ保證書
 造幣局地金類ニ對シテハ前項ノ外左ノ書類ヲ提出ス
 一 受入地金ニ對シテハ地金預リ證書原符、地金勘

定書其ノ他受入ノ事實ヲ證明スヘキ書類
 二 地金拂ニ對シテハ地金領收證書其ノ他拂渡ノ事
 實ヲ證明スヘキ書類
 三 貨幣拂ニ對シテハ日本銀行ノ貨幣拂渡報告書又
 ハ貨幣領收證書
 四 差増減ニ對シテハ當該上官ノ認定アル主任官吏
 ノ證明書
 五 各種地金ノ残高ニ對シテハ年度末地金貸借計算
 表
 收入印紙及郵便切手類ニ對シテハ第一項ノ外左ノ書
 類ヲ提出スヘシ
 一 交換渡ニ對シテハ其ノ事由並種類、員數ヲ記載
 シタル決議書又ハ當該上官ノ認定書
 二 廢棄賣業ニ係ル拂渡ニ對シテハ賣業營業者ノ請
 求書及領收證書
 三 燒却拂ニ對シテハ其ノ事由並種類、員數ヲ記載
 シタル當該上官ノ認定書及立會官吏ノ證明書
 四 保管轉換及返納等ノ爲他ノ會計官吏トノ間ニ受
 拂チ爲シタルモノニ對シテハ其ノ科目及種類毎ニ
 官署名、數量ヲ記載シタル明細書
 第六十八條 證憑書類ハ受拂ニ大別シ物品出納計算書

ニ揚ケル區畫ニ從ヒ品目毎ニ區分編纂シ其ノ表紙ニ
 數量並價格ノ合計及證憑書ノ枚數ヲ記載スヘシ但シ
 一品目ノ證書僅少ナルモノハ計算書ニ揚ケル品目ノ
 順次ニ從ヒ合綴スルモ妨ナシ
 一ノ證憑書中數種ノ品目ヲ混記セルモノアルトキハ
 別冊ニ編纂シ其ノ表紙ニ每品目ノ數量價格合計ヲ記
 載スヘシ

第八章 國有財產

第六十九條 各省大臣又ハ國有財產ニ關スル事務ヲ分
 掌スル部局長ハ第十一號書式ニ依リ毎三箇月間ニ於
 ケル國有財產増減計算書ヲ調製シ證憑書類ヲ添ヘ翌
 月末日限之ヲ提出スヘシ但シ會計檢査院ノ承認ヲ經
 タルモノハ年一回又ハ二回ニ提出スルコトヲ得
 第七十條 國有財產増減計算書ハ財產ノ種類ニ應シ其
 ノ用途又ハ目的ニ依リ類別シ種目毎ニ列記スヘシ
 第七十一條 毎年度最終ノ國有財產増減計算書ニハ別
 ニ指定スル明細書ヲ添附スヘシ
 第七十二條 證憑書トシテ提出スヘキ書類左ノ如シ
 一 國有財產ノ種類ヲ變更シタルモノアルトキハ其
 ノ事由ヲ明ニシタル關係書類
 二 國有財產ノ減失シタルモノアルトキハ其ノ事由

ヲ明ニシタル調書
 三 無償ヲ以テ國有財產ヲ得喪シタルモノアルトキ
 ハ其ノ決議書契約書其ノ他ノ關係書類
 四 公債ノ發行ニ依リ國有財產ヲ取得シタルモノアル
 トキハ其ノ決議書及價格算定ノ基礎ヲ認ムヘキ
 一切ノ書類
 五 交換ヲ爲シタルモノアルトキハ其ノ決議書、契
 約書、價格評定ニ關スル調書其ノ他ノ關係書類但
 シ價格評定調書ニハ相互ノ地位及隣接地ノ狀況ヲ
 明ニシタル圖面ヲ添附スヘシ
 六 出資ノ目的ト爲シタルモノアルトキハ其ノ決議
 書類及出資額算定ノ基礎ヲ認ムヘキ一切ノ書類
 七 無償ヲ以テ貸付、準貸付、保管、委託又ハ部分
 林ト爲ス等ノ契約ヲ締結シタルモノアルトキハ其
 ノ用途ヲ明ニシタル決議書類但シ決議書類ニハ其
 ノ適用シタル法令ノ條項ヲ附記スヘシ
 八 賣拂、讓與又ハ貸付ノ豫約ヲ爲シタルモノアル
 トキハ其ノ決議書、契約書其ノ他ノ關係書類
 九 前各號中ノ契約ニシテ變更解除ヲ爲シタルモノ
 アルトキハ其ノ關係書類
 第七十三條 前條ノ證憑書類ハ會計檢査院ノ承認ヲ經

他ノ書類ヲ以テ代用シ又ハ之ヲ提出テ省略スルコトヲ得

第九章 日本銀行

第七十四條 日本銀行ハ第十三號書式ニ依リ毎月國庫金出納及政府有價證券受拂計算書ヲ調製シ證書類ヲ添ヘ翌月末日限之ヲ提出スヘシ

前項ノ計算書ニハ別ニ指定スル内譯書ヲ添附スヘシ

第七十五條 政府ノ爲ニ取扱フ現金又ハ有價證券ノ出納保管ニ關シ損害ヲ生シタルモノアルトキハ其ノ事實ヲ記載シタル報告書ヲ提出スヘシ

前項ノ場合ニ於テ損害ニ對シ賠償又ハ其ノ他ノ處理ヲ爲シタルモノアルトキハ其ノ順末ヲ報告スヘシ

第七十六條 毎月國庫金出納及政府有價證券受拂計算書ニハ左ニ掲クル明細書ヲ添附スヘシ

- 一 國債ノ發行ニ依ル收入金 第十四號書式 受拂明細書
- 二 國債應募拂込金延滞ニ因ル失効高明細書 第十五號書式
- 三 國債元利拂資金受拂明細書 第十六號書式

前項第一號ノ明細書ニハ外國貨幣ヲ以テ領收シタルモノアルトキハ其ノ種類員額ヲ備考ニ記載スヘシ

第一項第三號ノ明細書ニハ年度、科目其ノ他ノ更正ヲ爲スヘキモノ、誤拂、過渡ニシテ其ノ處分ヲ爲スヘキモノ、時效ノ中斷又ハ停止アリタルモノニ對シ支拂ヲ爲シタルモノ及政府ニ對シ損害ノ賠償ヲ爲シタルモノアルトキハ其ノ金額事由ヲ備考ニ記載スヘシ

第七十七條 毎年度五月分國庫金出納及政府有價證券受拂計算書ニハ第十七號書式ニ依リ調製シタル前年度所屬歳入金歳出金出納明細書ヲ添附スヘシ

前項ノ明細書提出ノ後年度、科目其ノ他ノ誤謬ヲ發見シタルトキハ其ノ都度金額事由ヲ記載シタル報告書ヲ提出スヘシ

第七十八條 證書トシテ提出スヘキ書類左ノ如シ

- 一 歳入金、歳出金、預託金ノ受拂及歳出支拂未済繰越金ノ支拂ニ對シテ當該官吏ノ證明ヲ受ケタル月計突合表
- 二 預金部資金ノ受拂ニ對シテハ當該官吏又ハ大藏大臣ノ指定シタル官吏ノ證明ヲ受ケタル月計突合表及受拂計算表
- 三 隔地拂資金振替金ノ受拂ニ對シテハ債主ノ領收證書及統轄店又ハ取置郵便局ノ證明ヲ受ケタル突合表但シ領收證書ハ會計検査院ノ指定ニ從ヒ提出スヘシ

第十章 國債及諸營造

第四 國債ノ發行ニ依ル收入金ノ出納ニ對シテハ大藏大臣命令ノ謄本、應募申込書及應募保證金還付ノ領收證書但シ應募申込書及應募保證金還付ノ領收證書ハ會計検査院ノ指定ニ從ヒ提出スヘシ

五 國債ノ應募額募集額ニ超過シタルモノアルトキハ其ノ剩當方法決定ニ關スル書類

六 國債元利金ノ支拂ニ對シテハ大藏大臣令達ノ謄本、監督官廳ノ保證アル支拂濟證券調書、支拂濟利賦札調書又ハ領收證書

七 大藏大臣ノ令達ニ依リ受拂ヲ爲シタルモノニ對シテハ其ノ令達謄本

八 前各號以外ノ國庫金ノ受拂ニ對シテハ命令書、通知書、領收證書其ノ他ノ關係書類

九 有價證券ノ受拂ニ對シテハ當該官吏又ハ大藏大臣ノ指定シタル官吏ノ證明ヲ受ケタル月計突合表及受拂計算表

證書類ハ會計検査院ノ承認ヲ經他ノ書類ヲ以テ代用シ又ハ之ヲ提出テ省略スルコトヲ得

第七十九條 證書類ハ分類編纂シ其ノ金額紙數ヲ表紙ニ記載スヘシ

第十一章 國債及諸營造

第八十條 政府ヨリ補助金又ハ特約保證ヲ受ケル團體及諸營造ハ第十八號書式ニ依リ毎年度收支計算書ヲ調製シ證書類ヲ添ヘ公共團體ニ在リテハ出納閉鎖期經過後一箇月其ノ他ニ在リテハ決算期經過後三箇月限之ヲ提出スヘシ但シ會社ニ在リテハ會計検査院ノ承認ヲ經商法第九十條ニ依ル書類ヲ以テ計算書ニ代用スルコトヲ得

第八十一條 收支計算書ニハ左ノ書類ヲ添附スヘシ但シ會計検査院ノ指定シタルモノハ別ニ之ヲ提出スヘシ

一 補助金又ハ特約保證ニ關スル申請書、命令書及計畫書

二 命令書ノ定ムル所ニ依リ特ニ政府ノ許可又ハ認可ヲ經若ハ更正ヲ命セラレタルモノアルトキハ其ノ書類

三 收支豫算書

四 公共團體ニ在リテハ決算報告書會社ニ在リテハ商法第九十條ニ依ル書類其ノ他ニ在リテハ決算明細書及財産目錄

前左ノ補助又ハ特約保證ニ對シテハ前項ノ外各書類ヲ

添附スヘシ

二十災害土木費補助ニ在リテハ一位單價表及工事箇
目所別明細書

二 關東州地方費ニ在リテハ水道電氣其ノ他之ニ類
スル事業ノ損益仕譯書

三 航路補助ニ在リテハ各航路別收支明細書

四 南滿州鐵道株式會社ニ在リテハ諸勸定内譯書
五 鐵道補助ニ在リテハ收支計算書附屬仕譯書

第八十二條 證憑書トシテ提出スヘキ書類左ノ如シ
一 契約書決議書其ノ他收支ノ事實ヲ證明スヘキ書
類但シ會計検査院ノ指定ニ從ヒ之ヲ提出スヘシ

二 工事ノ補助ニ在リテハ前號ノ外設計書、圖面、
直營工事ニ係ル竣工報告書、竣工認定及殘餘金處
分ニ關スル書類但シ竣工報告書ニ付テハ第三十四
條ノ規定ヲ準用ス

附 則
本規程ハ大正十一年四月一日ヨリ之ヲ施行ス但シ大正
十一年三月以前ノ月證明並大正十年度以前ノ年證明ニ
係ルモノハ從前ノ規程ニ依ル

第一號 歳入徵收額計算書

第二號 支出計算書

第三號 前渡資金出納計算書

第四號 國庫金運用計算書

第五條 簡易生命保險積立金運用計算書

第六號 國債増減計算書

第七號 收入現金出納計算書

第八號 歳入歳出外現金出納計算書

第九號 (甲) 繰替拂現金出納計算書 (鐵道官署)
(乙) 繰替拂現金出納計算書 (遞信官署)

第十號 物品出納計算書

第十一號 國有財産増減計算書

第十二號 國庫金出納及政府有價證券受拂總計算書

第十三號 國庫金出納及政府有價證券受拂計算書

第十四號 國債ノ發行ニ依ル收入金受拂明細書

第十五號 國債應募拂込金延滞ニ依ル失効高明細書

第十六號 國債元利拂資金受拂明細書

第十七號 歳入金歳出金出納明細書

第十八號 收支計算書

凡 例
一 計算書及明細書ハ一般會計各特別會計毎ニ別冊
ニ關製シ特別會計ニ在リテハ其ノ會計名ヲ表紙ニ

記載スヘシ

二 計算書ヲ受授スルモノハ其ノ年月日ヲ表紙ニ記
載スヘシ

三 用紙ハ成ルヘク堅牢ナルモノヲ用フヘシ

四 書式中△印ハ朱書トス

Table with multiple columns and rows, containing faint text and numbers, likely a ledger or account book. The text is mostly illegible due to fading and low resolution.

收入(出納)官吏現金領收額

摘要	金額	備考
本年度三月三十一日迄ノ分		
收入官吏某扱	0	
郵便局出納官吏領收済通知額	0	
計	0	
爾後出納閉鎖期迄ノ分 (前例ニ倣フ)		
合計	0	

科	目	調定済額		収入済額	
		本月分	本月迄累計	本月分	本月迄累計
經常部	何何	0	0	0	0
	何何	0	0	0	0
	何何	0	0	0	0
	何何	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
	何何	0	0	0	0
	何何	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0
臨時部	(經常部ノ例ニ倣フ)				
	總計	0	0	0	0

収入未済額内訳			
摘要	金額	備考	
經常部			○前年度ヨリ繰越収入未済額ニシテ本年度中尙收入ニ至ラサルモノアルトキハ各之ヲ別項ト爲シ毎年度ニ區分掲記スヘシ
何何(款)			
何何(項)			
何何(目)			
氏名外何名	0	何何ノ事由ニ因ル	
氏名外何名	0	何何	
計	0		
何何(目)			
氏名外何名	0	何何	
合計	0		
何何(款)			
何何(項)			
何何(目)			
氏名外何名	0	何何	
經常部計	0		
臨時部 (經常部ノ例ニ倣フ)			
總計	0		

収入済額ト日本銀行領收済額トノ對照

摘要	金額	備考
收入済額	0	
何年度歳入ヲ本年度歳入トシテ	0	何年月日据置認可ノ分
日本銀行へ誤拂込額	0	"
何特別會計歳入 同	0	"
何	0	"
計	0	
本年度歳入ヲ何年度歳入トシテ	0	"
日本銀行へ誤拂込額	0	"
本年度歳入ヲ何特別會計歳入トシテ同上	0	"
出納閉鎖期迄ニ日本銀行へ拂込未済額	0	内何圓ハ某扱ノ分何何ノ事由ニ因リ何圓ハ某扱ノ分何何ノ事由ニ因ル
何	0	
何	0	
計	0	
日本銀行領收済通知總額	0	
内訳		
日本銀行本店	0	
何地支店	0	
何地統轄代理店	0	
計	0	

摘要		支拂豫算 現額(豫 算現額)	支出額	残額	備考
○ 經常部					○ 本欄ハ最終計算書ニ附スヘシ
何 何 (款)					
何 何 (項)					
何 何 (目)			0		
何 何 (目)			0		
計		0	0	0	
何 何 (項)					
何 何 (目)			0		
何 何 (目)			0		
計		0	0	0	
合計		0	0	0	
何 何 (款)					
何 何 (項)					
何 何 (目)			0		
何 何 (目)			0		
計		0	0	0	
經常部計		0	0	0	
臨時部 (經常部ノ例ニ倣フ)					
總計		0	0	0	

【大正】何年度

何年何月分(自何年月至何年月)

支出計算書

證憑書 何冊

何 何 "

廳 名

職官氏名印

年 月 日 提出

一 他省所管ニ屬スルモノニ在リテハ年月ノ下ニ何省所管タルコトヲ記載スヘシ

資金前渡					
摘要	本月支出額	前月迄支出額	本月戻入額	差引計	備考
何 何 (款)	0	0	0	0	○ 本欄ハ出納官吏ニ對シ資金前渡ヲ爲シ又ハ日本銀行ニ對シ國債元利拂ノ爲資金前渡ヲ爲シタルモノヲ掲クヘシ ○ 資金前渡ヲ受ケタル官吏交替ヲ爲シタルトキハ其ノ翌月分ヨリ後任官吏ノ部ニ計算額ヲ併算シ前任官吏ノ氏名ヲ備考ニ附記スヘシ ○ 臨時資金前渡ヲ受ケタル官吏ニシテ支拂ヲ完結シタルトキハ其ノ翌月分ヨリ集合ノ部ニ計算額ヲ併算シ其ノ月限該氏名ヲ備考ニ附記スヘシ
何 何 (項)	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	
何 何 (款)	0	0	0	0	
何 何 (項)	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	
何 何 (款) (前例ニ倣フ)					
集合ノ部 (前例ニ倣フ)					
總計	0	0	0	0	
隔地ノ出納官吏ニ資金前渡ノ爲日本銀行ニ資金交付高	0	0	0	0	

支出額					
摘要	本月支出額	前月迄支出額	本月戻入額	差引計	備考
經常部 (總括ノ例ニ倣フ)					○ 支出額ニハ出納官吏ニ對スル資金前渡及國債元利拂ノ爲日本銀行ニ資金ノ前渡ヲ爲シタルモノヲ除クヘシ ○ 帝國鐵道ニ在リテハ本月支出額ニ對シ各出納官吏別各目内譯書ヲ添附スヘシ
臨時部 (同)					
總計	0	0	0	0	
隔地ノ債主ニ支拂ノ爲日本銀行ニ資金交付高	0	0	0	0	

科目更正、定額戻入、歳入納付、過年度支出内譯		金額
摘要		
科目更正		
事務費		
通信運搬費		
何月分小切手第何號何某渡金若干圓何科目ヲ以テ整理ノ處何何ニ因リ更正		0
定額戻入		
俸給		
奏任俸給		
何月分小切手第何號何官何級俸何某渡ノ内何月日何廳何官ニ轉任セシニ付何日分俸給過渡戻入		0
歳入納付		
雜給及雜費		
傭人料		
何月分小切手第何號何某渡ノ内何何ニ因リ誤拂ヲ爲シタルニ付何年度歳入トシテ納付		0
過年度支出		
旅費		
内國旅費		
何年度何月分小切手第何號何某渡旅費何何ニ因リ支給不足ノ分本年度ニ於テ支出ヲ要シタルモノナリ		0
<ul style="list-style-type: none"> ○ 年度、所管廳、一般會計ト特別會計トノ更正ハ科目更正ノ例ニ依ル ○ 定額戻入、歳入納付ニシテ資金前渡又ハ概算拂ノ結果ニ因ルモノハ掲載ヲ要セス ○ 過年度支出ニシテ第一豫備金ヲ以テ補充シタルモノニ付テハ掲載ヲ要セス 		

概算拂内譯

摘要	概算額			精算額			未精算額	備考
	前月末未精算額	本月概算拂額	計	支拂額	戻入額	歳入納付額		
經常部								
何何(款)								
何何(項)								
何何(目)	0	0	0	0	0	0	0	
何何(目)	0	0	0	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	0	0	0	
何何(款)								
何何(項)								
何何(目)	0	0	0	0	0	0	0	
何何(目)	0	0	0	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	0	0	0	
經常部計	0	0	0	0	0	0	0	
臨時部								
(經常部ノ例ニ倣フ)								
總計	0	0	0	0	0	0	0	

本月 支拂額	前月迄 支拂額	本月 回収額	差引計	残額	備考
0	0	0	0	0	<p>○ 概算拂、科目更正等ノ内譯ハ第二號書式ヲ準用ス</p> <p>○ 交替ノトキハ前任官吏ノ計算額ヲ併算スヘシ</p> <p>○ 支拂證明ノ後誤拂過渡其ノ他ノ返戻金ヲ領收シタルトキハ本月回収額ノ區ニ掲記スヘシ</p> <p>○ 繰替拂金額ハ之ヲ支拂額ニ併算シ當月内ニ賣金ノ補填ヲ受ケサルモノアルトキハ其ノ金額ヲ備考ニ附記スヘシ後月ニ至リ之ニ對スル賣金ノ補填ヲ受ケタルトキ亦同シ</p>
0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	<p>残高</p> <p>手元保管高 0</p> <p>日本銀行預託高 0</p> <p>計 0</p> <p>振出小切手支拂未済額 0</p> <p>前月迄支拂未済額 0</p> <p>本月支拂済額 0</p> <p>差引残高 0</p> <p>本月支拂未済額 0</p> <p>計 0</p>

【大正】何年度

何年何月分 (自何年月日 至何年月日)

前渡資金出納計算書

送還書 何册

何 何

處 名

職官氏名印

何年何月何日提出

一 他省所管ニ屬スルモノニ在リテハ年月日ノ下ニ何省所管タルコトヲ記載スヘシ

領收證書未到達內譯

摘要	前月末 未到達額	本月 到達額	差引計	本月末 到達額	未到達 額合計	備考
經常部						
何何(款)						
何何(項)						
何何(目)	0	0	0	0	0	
何何(目)	0	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	0	
何何(項)						
何何(目)	0	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	0	
何何(款)						
何何(項)						
何何(目)	0	0	0	0	0	
經常部計	0	0	0	0	0	
臨時部 (經常部ノ例ニ倣フ)						
總計	0	0	0	0	0	

本月 領收額	前月迄 領收額	本月 還納額	差引計	摘要	本 月 未 到達 額	本 月 未 到達 額 合計
0	0	0	0	經常部		
0	0	0	0	何何		
0	0	0	0	何何		
0	0	0	0	計		
0	0	0	0	何何		
0	0	0	0	何何		
0	0	0	0	計		
0	0	0	0	經常部計		
0	0	0	0	臨時部 (經常部ノ例ニ倣フ)		
0	0	0	0	總計		

定 預 金

受 入		拂 出		現 在		差 増	差 減	備 考
原 貨	邦 貨	原 貨	邦 貨	原 貨	邦 貨			
0	0	0	0			0		○ 受入拂出ノ事由ヲ備考ニ附記スヘシ其ノ條件ヲ變更シタルトキ亦同シ
0	0	0	0			0		
0	0	0	0			0		
0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0			0		
0	0	0	0			0		
0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0			0		
0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0			0		
0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0			0		

内 地 指 定 預 金

摘 要	令 達 又 報 告 番 號	執 行 年 月 日	預 入 又 貸 付 先	利 率	返 償 期 限	前 月 ヨリ 越	受 入	拂 出	現 在	備 考
						0	0	0	0	○ 預入又ハ貸付ノ事由ヲ備考ニ附記スヘシ其ノ條件ヲ變更シタルトキ亦同シ
						0	0	0	0	
						0	0	0	0	

有 保 地 內									
類 要	區分	購入又 売却 先	令達又 報告 番 號	執 行 年 月 日	購入又 売却 單 價	前月ヨリ越		備 考	
						額面	價額		
國 債 證 券									
五分利何回國庫證券	購入								
	償還								
	売却								
何	何					0	0		
地 方 債 證 券									
何 縣	引受								
何	何					0	0		
何	何								
何	何					0	0		
	合 計					0	0		

有 價 證 券

受 入	拂 出	現 在		差 益	差 損	備 考
		額面	價額			
0	0			0		
0	0				0	
0	0	0	0	0	0	
0	0				0	
0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	

○ 國債以外ノ受入ニ付テハ其ノ事由及利率ヲ備考ニ附記スヘシ、條件ヲ變更シタ
ルトキ亦同シ

保 有 有 價

受 入				出			
額 面	購 入 價	換算率	邦 貨	額 面	購 入 價	換算率	邦 貨
0	0		0	0	0		0
0	0		0	0	0		0
0	0		0	0	0		0
0	0		0	0	0		0
0	0		0	0	0		0
0	0		0	0	0		0
0	0		0	0	0		0

現 在 差 益 差 損 備 考

額 面	購 入 價	換算率	邦 貨	差 益	差 損	備 考
				0		
0	0		0	0	0	
				0		
0	0		0	0	0	
0	0		0	0	0	

○ 受入拂出ノ事由ヲ備考ニ附記スヘシ其ノ條件ヲ變更シタルトキ亦同シ

大資本利益損入金						
摘要	事由	本月分	前月迄	計	備考	
利益						
何公債證券利子	第何期分	0	0	0	○大減價銷却ニ在リテハ其ノ内詳細書ヲ添付スヘシ	
當座預金利息	自何年月日	0	0	0		
若干ニ對スル何	至何年月日	0	0	0		
何何賣却		0	0	0		
何何計		0	0	0		
損失						
何證券賣却損		0	0	0		
減價銷却		0	0	0		
何何計		0	0	0		

在外						
摘要	執行年月日	購入又ハ賣却ハ單價	利率	前月ヨリ越		
				額面	購入價	換算率
在英國保有證券						
英國何何						
何何何						
				0	0	0
在米國保有證券						
米國何何						
何何何						
				0	0	0
				0	0	0
合計						

預金部資金

摘要	前月ヨリ越	受入	拂出	現在	備考
預金					
郵便貯金	0	0	0	0	
公債金(定期)	0	0	0	0	
特別會計(普通)	0	0	0	0	
何何(定期)	0	0	0	0	
何何(普通)	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	
積立金	0	0	0	0	
何年度歳入	0	0	0	0	
何年度歳出	△ 0	0	0	△ 0	
減價銷却	△ 0	0	0	△ 0	
拂出小切手支拂未済	0	0	0	0	
何何	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	

○大蔵省預金部ニ在リテハ本表ヲ添付スヘシ

大蔵省証券、融通証券、一時借入金

摘要	前月ヨリ越	受入	拂出	現在	備考
大蔵省証券					
何年何月發行	0	0	0	0	
何年何月發行	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	
何何	0	0	0	0	
(前例ニ倣フ)					
合計	0	0	0	0	

○一般會計ニ在リテハ本表ヲ添付スヘシ

摘要	利率	有 價 證						
		越 高		購 入		賣 却		價
		額面	價額	額面	價額	額面	價額	額面
何何證券	0	0	0	0	0	0	0	0
何何證券	0	0	0	0	0	0	0	0
何何證券	0	0	0	0	0	0	0	0
何何證券	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0

券 内 諸 金 内 諸								
還	何	何	残 高		運 用 收 入			備 考
			額面	價額	利子	賣却 差益	價 當	
0	0	0	0	0	0	0	0	○ 賣却ノ分ハ其ノ價格ヲ備考ニ附記スヘシ ○ 残高保管ノ方法、運用收入計算ノ基礎並其ノ議入所屬年度ヲ備考ニ附記スヘシ
0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	

【大正】何年度(何年何月) (自何年月日) 至何年月日

入	出	外
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0

現金出納計算書

證憑書 何冊

何 何

職 名

職官氏名印

年月日提出

摘 要	前年度 拂込未 済額	本年度 領收済 額	計	拂込 済額	拂込 未済額	備 考
一 般 會 計						○前任官吏ヨリ引繼テ受ケタルモノアルトキハ本年度領收済額ニ併算シ備考ニ其ノ金額事由ヲ附記スヘシ
何 年 度	0	0	0	0	0	
何 年 度	0	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	0	
何 特 別 會 計						
(一般會計ノ例ニ倣フ)						
合 計					0	
拂込未済額區分						
主任收入官吏官氏名					0	
某所分任收入官吏官氏名					0	
某所分任收入官吏官氏名					0	
計	0	0	0	0	0	

越 高	受領高	計	摘 要	拂出高
0	0	0	保 證 金	0
0	0	0	拾 得 金	0
0	0	0	何	0
0	0	0	計	0

入 納 高	計	残 高			備 考
		現 金	預金部預入	計	
0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	

摘要	受高	拂高	残高	備考
前月迄分	0	0		
前月迄分	0	0		
計	0	0	0	残高
隔地者支拂ノ爲日本銀行へ資金交付高				手元保管高 0
出納官更迄分		0		何 何 0
前月迄分		0		計 0
計		0		振出小切手支拂未済額
債前日主迄分		0		前月迄支拂未済額 0
計		0		本月支拂済額 0
合計		0		差引残高 0
				本月支拂未済額 0
				計 0

○ 本月分受拂高ニシテ内譯掲記ノ金額ト符合セサルモノアルトキハ備考ニ其ノ金額事由ヲ附記スヘシ
 ○ 他ノ出納官吏へ送金シ又ハ送金ヲ受ケタルトキハ其ノ氏名及金額ヲ備考ニ附記スヘシ

【大正】何年度

何年何月分(自何年月日 至何年月日)

繰 替 拂

現金出納計算書

証憑書 何冊

何 何

鐵道官署名

職官氏名印

年月日提出

考		備		残高	
考	備	残高	備	残高	備
<p>○ 左記事項ハ各勘定別ニ備考ニ附記スヘシ但シ事ノ複雑ナルモノハ仕譯書ヲ添附スヘシ</p> <p>一 受高ハ歳入金、返納金、回收金、戻入金等事項ノ異ナル毎ニ其ノ金額</p> <p>二 拂高ハ歳出金、歳入ニ拂込金等事項ノ異ナル毎ニ其ノ金額</p> <p>三 科目更正ヲ爲シタルモノアルトキハ繰替拂ヲ爲シタル月並金額</p> <p>○ 回金、繰替拂資金、歳入歳出外現金及官吏遺族扶助法納金ハ三月三十一日ニテ打切り受高ヨリ拂高チ差引キ受高多キトキハ其ノ差額ヲ四月分計算書中受高本月ノ區ニ又拂高多キトキハ其ノ差額チ拂高本月ノ區ニ掲載シ其ノ金額ヲ備考ニ附記スヘシ</p> <p>○ 舊年度ノ出納了シタルトキハ受高ヨリ拂高チ差引キ受高多キトキハ其ノ差額チ翌月分計算書中回金受高本月ノ區ニ拂高多キトキハ拂高本月ノ區ニ掲載シ其ノ金額ヲ備考ニ附記スヘシ</p> <p>○ 日本銀行ニ回金チ請求シ當月中ニ領收證書到達セサルモノアルトキハ出納官吏毎ニ其ノ氏名及金額ヲ備考ニ附記スヘシ</p>					
		0		0	

内						
摘要	受高			拂高		
	本月分	前月迄	計	本月分	前月迄	計
何年度	0	0	0	0	0	0
何年度	0	0	0	0	0	0
何年度	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0
何年度	0	0	0	0	0	0
何年度	0	0	0	0	0	0
何年度	0	0	0	0	0	0
何年度	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0

摘要	受高	摘要	拂高	備考
高領受金超過	0	高交付金	0	
高受代貯手切	0	高込込入銀行日本	0	
何何	0	何何	0	
計高	0	計高	0	
越	0	残	0	
合計	0	合計	0	

【大正】何年度 (自何年月日 至何年月日)

繰替拂

現金出納計算書

証憑書何冊

何何

通信官署名

職官氏名印

年月日提出

歳入金日本銀行=拂込済額

摘要	越高	領收高	計	拂込高	残高	備考
逓信省所屬歳入金						○ 振替計算ヲ以テ整理シタルモノアルトキハ領收高拂込高ノ區ヲ現金及振替ニ區分スヘシ ○ 並貨受拂貨幣換算差減金等ノ差額整理ヲ爲シタルモノアルトキハ拂込高ノ次ニ相當區ヲ設クヘシ
何年度	0	0	0	0	0	
何年度	0	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	0	
何省所屬歳入金						
何年度	0	0	0	0	0	
何年度	0	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	0	
何特別會計歳入金 (前例ニ倣フ)						
總計	0	0	0	0	0	

受高	摘要	拂高	備考
0	前年度ヨリ越高	0	○ 分任出納官吏又ハ出納員ハ本書式ニ依ルヘシ 越高區分 分任出納官吏某何圓 出納員某何圓
0	賚過	0	
0	何	0	
0	計	0	
0	郵便爲替金	0	
0	郵便貯金	0	
0	國庫金	0	
0	何	0	
0	翌年度へ越高	0	
0	計	0	
0	合計	0	

現 在 之 部								備 考
供 用		在 庫		何 何		計		
數量	價額	數量	價額	數量	價額	數量	價額	
								○ 作業、鐵道、海軍工廠資金所屬、其ノ他事業用物品ノ類ハ本書式ニ依ルヘシ
		0	0	0	0	0	0	
		0	0	0	0	0	0	
			0		0		0	
		0	0	0	0	0	0	
		0	0	0	0	0	0	
			0		0		0	
			0		0		0	
	0		0		0		0	

摘 要	單位	受 入				拂	
		越高	買入	何何	計	消 耗	賣拂
備 品		0	0	0	0		0
何 何		0	0	0	0		0
消 耗						0	0
何 何		0	0	0	0	0	0
醫 療 用 機 械							
何 何		0	0	0	0		0
何 何		0	0	0	0		0
何 何		0	0	0	0	0	0
何 何		0	0	0	0	0	0

預 未 地 金 品					現 在	備 考
出 入						
移 換	返 却	解 減	計			
純 銀						
貨	貨	貨	貨	貨		
△ 0	0	0	0	0		
△ 0	0	0	0	0		
△ 0	0	0	0	0		
△ 0						

預 未 地 金 品					現 在	備 考
拂 出						
地 金	移 換	計				
貨	貨	貨	貨	貨		
0	0	0	0	0		
0	0	0	0	0		
0	0	0	0	0		
0	0	0	0	0		

摘 要	受 入						拂 出		
	越 高	元 受	返 納	買 戻	交 換	何 何	計	各 應	賣
	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚	渡	定 價
印 紙									
收入印紙									
何 何	0	0	0	0	0	0	0	0	0
何 何	0	0	0	0	0	0	0	0	0
價額計									
郵便切手類									
切 手									
何 何	0	0	0	0	0	0	0	0	0
何 何	0	0	0	0	0	0	0	0	0
價額計									
何 何	0	0	0	0	0	0	0	0	0
何 何	0	0	0	0	0	0	0	0	0
價額計									
價額合計									

第十二號
第十三號
(削除)

【大正】何年度

何年何月分

國庫金出納及政府有價證券受拂計算書

日本銀行總裁氏名印

年月日提出

公用財産(何何)

摘要	異動年月	單信稱呼	増		減		備考
			數量	價額	數量	價額	
何何(用途別名稱)							○○○○ 則前價公回國 第各額共現有 三項ヲ用在財 號ノ改財報產 様外定産告法 式本シニ高施 國計タ付ト行 有算ルテシ初 財書モハテ年 産ノノ前記度 増載ア回載ノ 減載ル報ス第 報例ト告ヘ一 告ハキ現分ニ 書大ハ在在リ ノ正十考及差 例一ニ其引現 準年大ノノ在 ス大藏金額高 省令事由ヲ入 第十四附記省 四號國有財產 法施行規 則ニ於ケル現 在高等前
何何(所在地名)			0	0			
敷地							
建物							
事務所			0	0			
何何			0	0			
工作物(何何)			0	0			
敷地					0	0	
何何					0	0	
合計					0	0	
何何(用途別名稱)							
(前例ニ倣フ)					0	0	
合計					0	0	
何何(用途別名稱)							
(前例ニ倣フ)					0	0	
總計					0	0	
					前回報告現在高	差引現在高	
					0	0	

有 價 證						
摘 要	受				拂	
	本 月 分		累 計		本 月 分	
	枚 數	券 面 額	枚 數	券 面 額	枚 數	券 面 額
政 府 所 有						
何 會 計	0	0	0	0	0	0
公 株 證	0	0	0	0	0	0
債 券 計	0	0	0	0	0	0
預 金 部						
公 株 證	0	0	0	0	0	0
債 券 計	0	0	0	0	0	0
何 何	0	0	0	0	0	0
何 何 計 管	0	0	0	0	0	0
政 府 保 管						
公 株 證	0	0	0	0	0	0
債 券 計	0	0	0	0	0	0
供 許						
公 株 證	0	0	0	0	0	0
債 券 計	0	0	0	0	0	0
何 何	0	0	0	0	0	0
何 何 計	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0	0	0
總 計	0	0	0	0	0	0

券

累 計	殘		備 考
	枚 數	券 面 額	
0	0	0	○ 政府所有有價證券ノ各有價證券ノ種別毎ニ掲載スヘシ
0	0	0	
0	0	0	
0	0	0	
0	0	0	
0	0	0	
0	0	0	
0	0	0	
0	0	0	
0	0	0	
0	0	0	
0	0	0	
0	0	0	
0	0	0	
0	0	0	

應募保證金

摘要	受			拂			残	備考
	本月分	前月迄	計	本月分	前月迄	計		
何年發行何公債 (第何回何公債)	0	0	0	0	0	0	0	○ 拂ノ部本月分ニ付テハ拂込金ニ振替、還付及時效完成ノ爲歳入ニ納付等ニ區分 シ其ノ金額ヲ備考ニ附記スヘシ
何證券	0	0	0	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	0	0	0	

募集

摘要	受			本月分
	本月分	前月迄	計	
何年發行何公債(第何回何公債)	0	0	0	0
第何期	0	0	0	0
第何期	0	0	0	0
延滞拂込金利子	0	0	0	0
計	0	0	0	0
何證券	0	0	0	0
第何期	0	0	0	0
第何期	0	0	0	0
計	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

摘 要	額 面	拂込額		未 拂 込 額	備 考	
		拂込 へキ額	拂込額			
<u>何年發行何公債(第何回何公債)</u>						
第何期拂込延滞ノ爲失敗					○ 同種ノ公債ト雖募集ノ時期方法等ヲ異ニスルモノハ別廉ニ記載スヘシ	
申込價格何程ノ分	0	0	0	0		
申込價格何程ノ分	0	0	0	0		
計	0	0	0	0		
<u>何 證 券</u>						
第何期拂込延滞ノ爲失敗						
申込價格何程ノ分	0	0	0	0		
申込價格何程ノ分	0	0	0	0		
計	0	0	0	0		
合計	0	0	0	0		

【大正】何年度

何年何月分

國債應募拂込金延滞ニ因ル失敗高明細書

日本銀行總裁氏名印

年月日提出

・ 拂 済 否 内 譯

銷却差増減	時效完成ニ因 ル支拂不要額	支拂未済額	備 考
0	0	0	<p>○ ○ 本欄ハ各年度所屬ノ支拂證明完結ノ月ニ限り之ヲ掲載スヘシ 支拂確定額ノ區ニハ既往年度ニ於ケル支拂未済額及本年度中支拂フヘキ額ヲ掲 記スヘシ</p>
0	0	0	
0	0	0	
0	0	0	

精 要	受			
	本月分	前月迄	本月還納額	差引計
何 年 度				
何 常 部				
何 何 (款)				
何 何 (項)				
何 何 (目)				
何 年 何 月 分				
何 年 何 月 分				
何 何 (目)	0	0	0	0
何 何 (目)				
(前例ニ倣フ)				
合計	0	0	0	0

證 憑 書 未 提 出 高

摘 要	前月迄	本月	本月	本月末	備 考
	未提出高	支拂高	提出高	未提出高	
何 何 (款)					
何 何 (項)					
何 何 (目)					
何年何月分	0	0	0	0	
何年何月分	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	
何 何 (目)					
(前例 = 徴フ)					
合計	0	0	0	0	

第二十八章 計算證明

國 債 元 利 支

摘 要	時 效 完 成 期	支拂確定額		支拂済額
		原	■	
何 公 債				
何年月日當籤	何年月日	0		0
何年月日償還	何年月日	0		0
何年月買入銷却		0		0
計		0		0
何 證 券				
何年月日償還	何年月日	0		0
合計		0		0

第二十八章 計算證明

【大正】何年度(自何年月至何年月)

收支計算書

證憑書何冊

何何

廳名(何何)

職官(何何)氏名印

年月日提出

何年度何會計歳出金

所管廳	支出官	經常部 臨時部 ノ区分	款	項	支拂額	支拂 未済額	計	備考			
何省職名	經常部	何何何何	何何何何	何何何何	0	0	0	○年度開始前ノ歳出ハ支拂額ニ併算シ備考ニ其ノ金額ヲ附記スヘシ 内隔地拂何圓			
					0	0	0				
					0	0	0				
					計	0	0		0		
		臨時部	何何何何	何何何何	何何何何	0	0		0		
						0	0		0		
			合計	0	0	0					
				0	0	0					
			何省職名	經常部	何何何何	何何何何	何何何何		0	0	0
									0	0	0
計	0	0						0			
總計	0	0						0			